

HD-POS

HD-POS ver4.0

■■ ハンディPOSシステム ■■

BCPOS ver7.8~

目次-①

P	1	… 目次-①
P	2	… 目次-②
P	3	… ハンディ概要
P	4	… ドライバのインストール-①
P	5	… ドライバのインストール-②
P	6	… ハンディターミナルの接続と確認-①
P	7	… ハンディターミナルの接続と確認-②
P	8	… ハンディターミナルの接続と確認-③
P	9	… HD-POS 販売-税設定する時の設定-①
P	10	… HD-POS 販売-税設定する時の設定-②
P	11	… HD-POS 販売-税設定する時の設定-③
P	12	… HD-POS 販売-税設定する時の設定-④
P	13	… HD-POS Map(ハンディPOS)
P	14	… HD-POS Map(ハンディ業務)
P	15	… 機種設定(BCPOS)
P	16	… マスタ作成-解説(BCPOS)
P	17	… マスタ作成(BCPOS)商品マスタ受信
P	18	… 商品マスタ受信(HD-POS)-2
P	19	… マスタ作成(BCPOS)部門マスタ受信
P	20	… 部門マスタ受信(HD-POS)-2
P	21	… 日付・時刻設定
P	22	… ■ 各種設定 ■
P	23	… ハンディPOS各種設定-①
P	24	… ハンディPOS各種設定-②
P	25	… ハンディPOS各種設定-③
P	26	… ■ プリンタ ■
P	27	… モバイルプリンタ接続設定
P	28	… モバイルプリンタの複数台使用
P	29	… レシート印字見本他サイズ等
P	30	… レシートヘッダファイルの作成
P	31	… レシートヘッダファイル送信(BCPOS)
P	32	… レシートヘッダファイル受信(HD-POS)

目次-②

P 34	… ■ オペレーション ■
P 35	… 販売-①(商品の読み込み)
P 36	… 販売-②(精算)
P 37	… 販売-③(割引処理)
P 38	… 返品処理・予備コード
P 39	… 直前明細取消し・現在伝票取消し
P 40	… HD-POS(販売)データの強制削除
P 41	… プリンタ送信エラー
P 42	… ■ データ送信・取込み・調整・反映 ■
P 43	… ハンディデータ処理画面(BCPOS)
P 44	… ハンディデータ転送(ハンディPOS)
P 45	… データ取込み反映-①(BCPOS)
P 46	… データ取込み反映-②(BCPOS)
P 47	… ハンディPOSデータフォーマット
P 48	… ■ Non PLU運用 ■
P 49	… Non PLU機能概要
P 50	… Non PLUマスタ作成(BCPOS)-①
P 51	… Non PLUマスタ作成(BCPOS)-②
P 52	… Non PLUマスタ受信(HD-POS)
P 53	… Non PLU設定
P 54	… サポート

ハンディ概要(BHT-1505)

HD-POSで利用するハンディ(BHT-1505)の各ボタンの主な機能解説 及び、TOPメニュー画面の切替

- M1
 - ・戻る
 - ・長押しでハードウェア設定

- BS/C
 - ・コード・金額・数量の削除、長押しでクリア

- F5
 - ・各種業務の商品読取画面でコード読取修正
 - ・TOP画面で5回押ししてマスタ受信設定

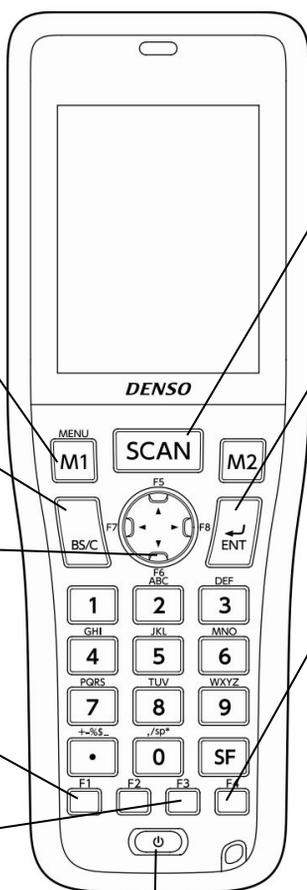
- F1
 - ・修正画面で明細削除

- F3
 - ・TOP画面で5回押しして設定画面
 - ・各種業務の商品読取画面で数量マイナス切替

■ スキャン

■ ENT
・決定

■ F4
・TOP画面でデータ削除
・各種業務の商品読取画面で履歴修正

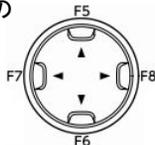


■ 電源ボタン

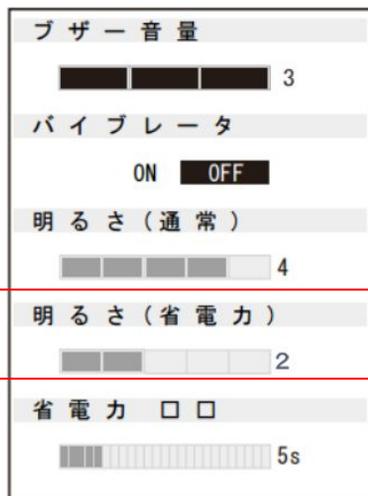
※注意
ハンディターミナルの解説には、HD-POS(BHT-1505)を機材しております

■ 機器の調整

[M1]を長押しして、機器の設定メニューになります
十字キーの



「上下」で、項目を選択
「左右」で、調整します



■ 電池設定(アルカリ乾電池使用時)

出荷時は、eneloopの設定となっております
アルカリ乾電池で使用する場合は下記設定に変更して下さい
(パソコンとUSB接続すると電流が流れる為)

電池カバーを外し、電池を取り除きスイッチをアルカリ乾電池:Alkalineに合わせ、「電源が切れた状態」で、[1]+[SF]を押しながら「電源」を入れます



※初回設定時や長期間通電していなかった場合、電池を入れた後、3~10分ほど放置して下さい
電池を入れてすぐに接続ケーブルに接続すると自動で電源が切れます

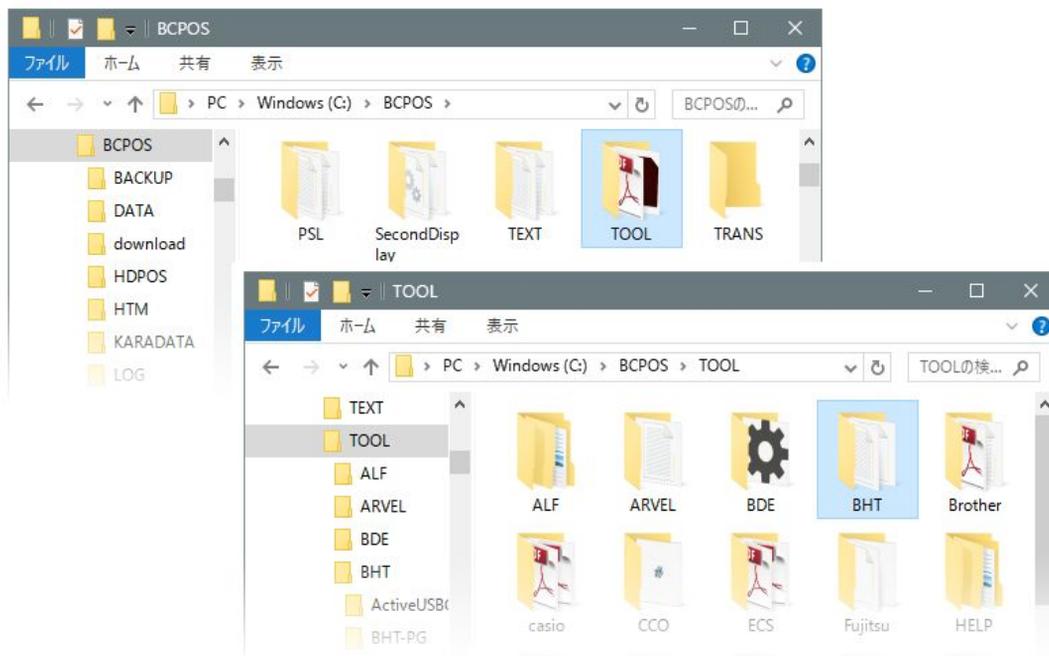
※接続ケーブルをさすUSBポートは変更しないで下さい
一か所USBポートの場所を決めて次回も必ずそのポートを使用して下さい。

ドライバのインストール - ①

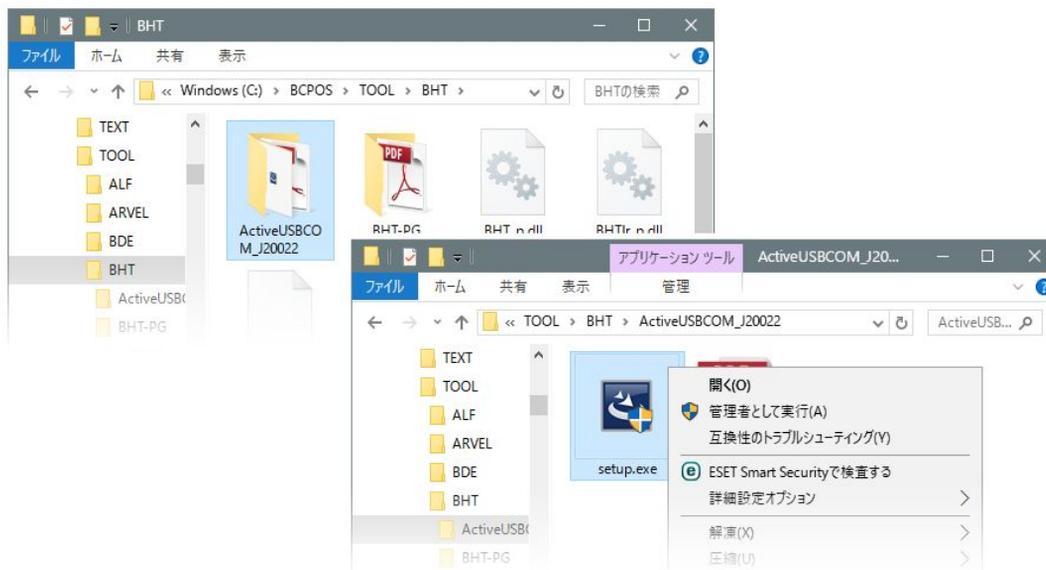
BCPOSでHD-POSのデータを受信したり、マスタ作成する為に
BCPOSとHD-POSを通信できるようにする為のソフトウェアをインストールします

※ ハンディターミナル用のUSBケーブルは接続しないでください

① PC > Windows(C:) > BCPOS > TOOL > BHT



② ActiveUSBCOM_J21000 フォルダ > 「setup.exe」を右クリックして【管理者として実行】します



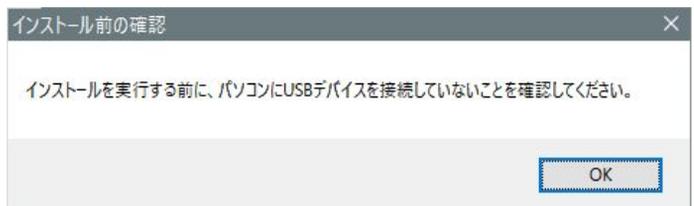
ドライバのインストール - ②

- ③ InstallShield Wizardのウィザード画面が表示されますので「次へ(N)」を選択します

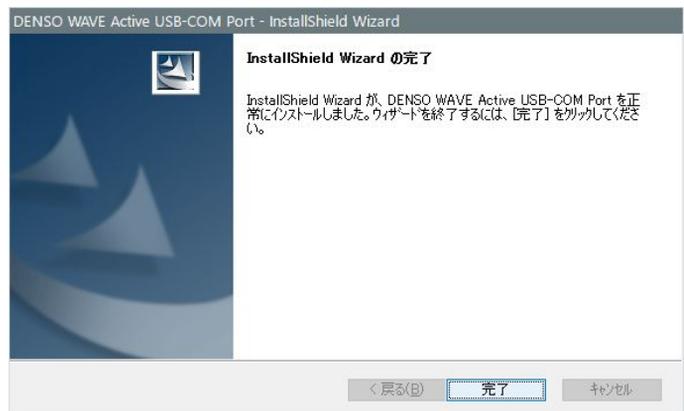
ハンディターミナルが接続されていない事を確認してください。



- ④ インストールするデバイス (ハンディターミナル)がPCに接続されていないことを確認して「OK」を押して下さい



- ⑤ インストールが完了しましたら「完了」を押します



ハンディターミナルの接続と確認-①

ハンディターミナルをパソコンに接続します

※ 接続したUSBポートが今後接続するポートとなります

① HD-POSに電源が入っていない事を確認して、パソコンとハンディターミナルを付属のUSBケーブルで接続します

接続が終わりましたら、HD-POSの電源を入れてください

※パソコンとUSBケーブルで接続されることで、データ通信が可能となります

また、充電電池(eneloop)を使用している場合には、同時に充電を行います

※注意 HD-POSワイド(BHT805)
は、クレードル接続になります



右図が表示されハンディターミナルをパソコンで利用する準備が整いました
(表示は、初回接続時のみ)



以降、パソコンとハンディターミナルでのデータ通信や、充電電池(eneloop)の充電の際には、付属のUSBケーブルを接続してください

【注意】

パソコンのUSBケーブルの差込口(ポート)を変更すると、再設定が必要になりますので理由なく接続ポートを変更しないでください

■ USBポートを変更した場合の再設定手順 (USBケーブルの差込口を違う場所に差した場合)

- ① コントロールパネル→プログラムの追加と削除を開きます
(Windows10 の場合はプログラムと機能)
- ② 「DENSO WAVE Active USB-COM Port」をアンインストールします
- ③ 再起動のメッセージが表示されますので、ハンディターミナルを接続していない状態で再起動します
- ④ 再度P-7からの手順でセットアップを行ってください



ハンディターミナルの接続と確認-②

正しくデバイスがインストールされましたら、COM番号の設定を確認する必要がありますので「デバイスマネージャー」を起動します

- ① キーボード下部左側の「Windows キー」を押しながらキーボード上部右上「Pause」を押します
(機種により配置が違う場合がございます)



- ② システム情報の左上部「デバイスマネージャー」を起動します

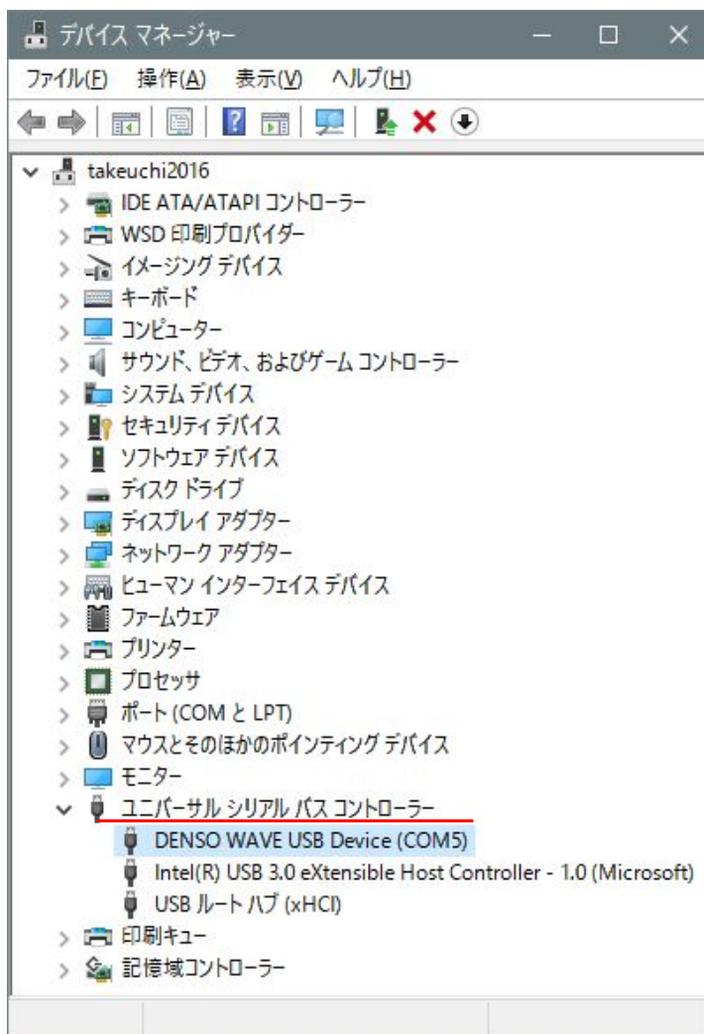


- ③ デバイスマネージャーが開きますので、
▷ユニバーサルシリアルバスコンピューター (COMとLPT)を確認すると

「DENSO WAVE USB Device (COM5)」と表示されます

COMの後にある数字(上記○)を確認後、記録して下さい

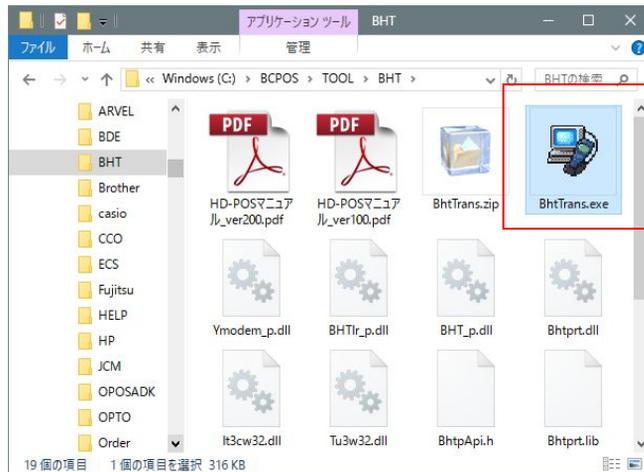
※右図は一例です、お客様の環境によりCOMの番号は変わります



ハンディターミナルの接続と確認- ③

- ④ PC>Windows (C:) >BCPOS>TOOL >
BHTフォルダ内の「BhtTrans.exe」を起動します

※この際に、マウスを、右クリック>送る(N)
>デスクトップ
(ショートカットを作成してください)で、
ショートカットの作成を推奨します

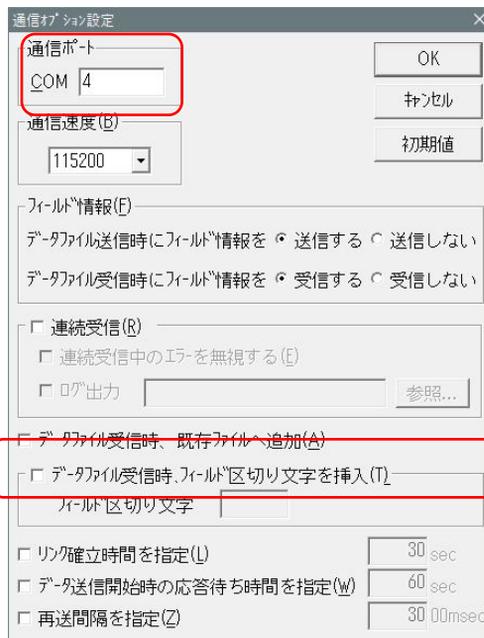


- ⑤ ボタンをクリック、または「オプション」から「通信オプション設定」をクリックします



- ⑥ 「通信オプション設定」が開きますので、
通信ポートのCOMを確認した番号
(前項で確認後記憶した番号ですP-7)
に変更して「OK」を押して下さい

が入っていない事をご確認ください



以上で設定は終了です

※上記図は一例です、お客様の環境により
COMの番号は変わります。

HD-POS 販売-税設定する時の設定-①

HD-POSの税設定、軽減税率の使用設定を行います

①「電源が切れた状態」で、[1]+[SF]を押しながら[電源]を入れます

```
SYSTEM MENU
0:SETUP
1:EXECUTE PROGRAM
2:DOWNLOAD
3:UPLOAD
4:SET SYSTEM
5:TEST
6:VERSION
7:FTP
8:DEVICE
```

② SYSTEM MENUで、
[4]を押して[ENT]を押します

```
SET SYSTEM
1:EXECUTE PROGRAM
2:DISPLAY
3:DATE/TIME
4:BARCODE
5:COMMUNICATION
6:KEY
7:TCP/IP
```

③ SET SYSTEMで、
[2]を押して[ENT]を押します

```
SET DISPLAY
1:MESSAGE
  English Japanese
  Chinese Taiwanese
  Thai
2:STATUS ON OFF
3:BOOT LOGO
  [logo_def.jpg]
4:LOGO DISPLAY TIME
  [ 9]
```

④ SET DISPLAYで、
[1]を押しながら[SF]を押します

```
SET DISPLAY
1:MENU      ON OFF
2:COMPATIBLE MODE
  None      BHT-300
  BHT-7500  BHT-100
  BHT-8000  BHT-900
```

⑤ 十字キーで、
[BHT900]を選択[ENT]を押します

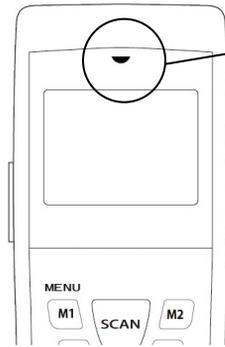
⑥ [BS/C]長押し、[BS/C]長押し
※ 2回繰り返します
下記SYSTEM MENUに戻ります

```
SYSTEM MENU
0:SETUP
1:EXECUTE PROGRAM
2:DOWNLOAD
3:UPLOAD
4:SET SYSTEM
5:TEST
6:VERSION
7:FTP
8:DEVICE
```

```
SET DISPLAY
1:MESSAGE
  English Japanese
  Chinese Taiwanese
  Thai
2:STATUS      ON OFF
3:BOOT LOGO
  [logo_def.jpg]
4:LOGO DISPLAY TIME
  [ 9]
```

HD-POS 販売-税設定する時の設定-②

- ⑦ HD-POSとパソコンをUSBケーブルで接続してください

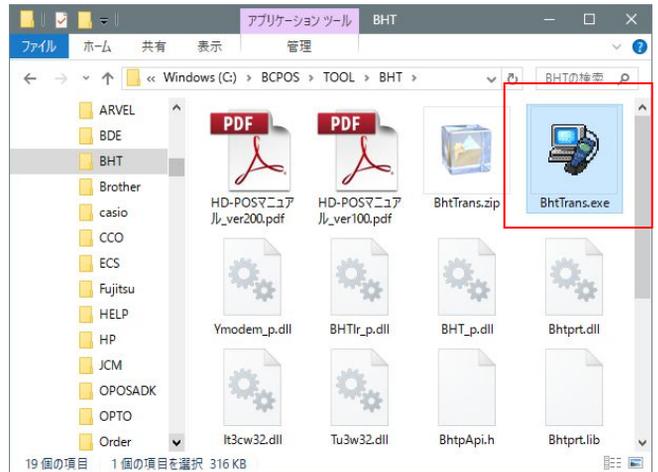


USBケーブルが接続されると、上部のランプが点灯します



- ⑧ PC>Windows (C:)>BCPOS>TOOL> BHTフォルダ内の「BhtTrans.exe」を起動します

※この際に、マウスを、右クリック>送る(N)
>デスクトップ
(ショートカットを作成してください)で、
ショートカットの作成を推奨します

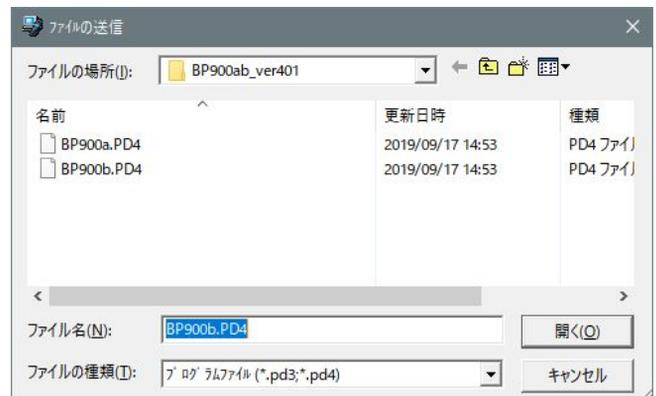


- ⑨ BHT-BASICで[ファイル送信]を押します

※「ファイル」>「ファイル受信」



- ⑩ [ファイル送信]が、開きます
PC>Windows (C:)>BCPOS>TOOL>
BHTフォルダ内[BP900ab_ver401]を選択
※上記Verより最新版があればそちらを選択



HD-POS 販売-税設定する時の設定-③

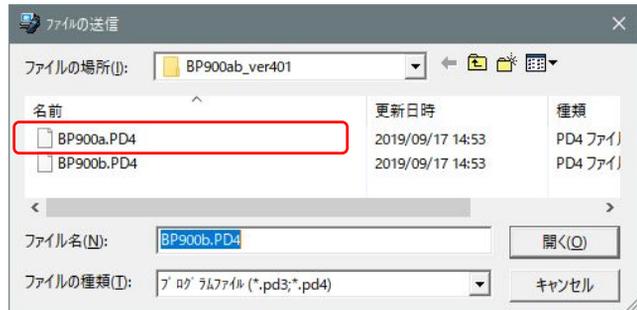
- ⑪ HD-POSのSYSTEM MENUで、
[2]を押して[ENT]を押します
※画面が閉じている場合①を行ってください

```
SYSTEM MENU
0:SETUP
1:EXECUTE PROGRAM
2:DOWNLOAD
3:UPLOAD
4:SET SYSTEM
5:TEST
6:VERSION
7:FTP
8:DEVICE
```

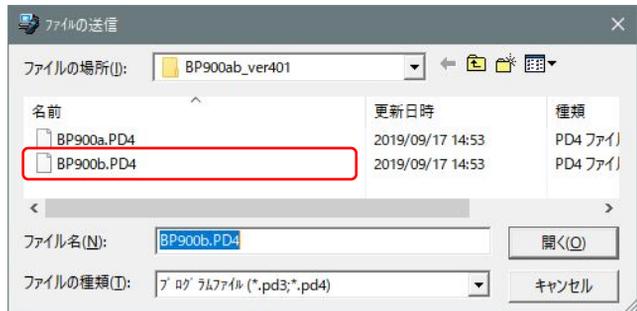
- ⑫ DOWNLOADで、
[1]を押して[ENT]を押します

```
DOWNLOAD
1:FILE
2:HT<-->HT COPY
```

- ⑬ ファイル送信で、
[BP900a.PD4]を選択[開く]
送信が終わったら



- ⑭ ファイル送信で、
[BP900b.PD4]を選択[開く]



- ⑮ HD-POS DOUNROAD FILE画面で
[BS/C]長押し、[BSC]長押し
※ 2回繰り返します
下記SYSTEM MENUに戻ります

```
DOUNROAD FILE
BP900B.PD4
* * Completed * *
```

- ⑯ SYSTEM MENU画面で
[4]を押して[ENT]を押します

```
SYSTEM MENU
0:SETUP
1:EXECUTE PROGRAM
2:DOWNLOAD
3:UPLIAD
4:SET SYSTEM
5:TEST
6:VERSION
7:FTP
8:DEVICE
```

HD-POS 販売-税設定する時の設定-④

- ⑰ SET SYSTEM画面で
[1]を押して[ENT]を押します

SET SYSTEM

1:EXECUTE PROGRAM
2:DISPLAY
3:DATE/TIME
4:BARCODE
5:COMMUNICATION
6:KEY
7:TCP/IP

- ⑱ SET EXECUTE PROGRAM画面で十字キー
を使い[BP900A.PD4]を選択して
[ENT]を押します

SET EXECUTE PROGRAM

BP900A.PD4
BP900B.PD4

- ⑲ SET SYSTEM画面に戻ります
[電源]を押して[再起動]します

SET SYSTEM

1:EXECUTE PROGRAM
2:DISPLAY
3:DATE/TIME
4:BARCODE
5:COMMUNICATION
6:KEY
7:TCP/IP

HD-POS Map (ハンディPOS)

HD-POSの機能は、大きく分けて2種類あります

ハンディPOSとしてのHD-POSと、棚卸・仕入・入在庫・・・等のハンディ業務になります

ハンディPOS

ENT = [決定] M1 = [戻る]

[設定] 3/3

1: 印字後戻り先
2: 端末 No.
3: 消費税設定
4: 軽減税率設定
5: NonPLU 税種設定

[F5] 前項 [M1] 戻る

3/3-①

[設定] 2/3

1: [NonPLU]コード 設定
2: レジヘッド ファイル受信
3: [削除] 表示設定
4: 開始伝票番号設定
5: バコード 種別設定

[F5] 前 [F6] 次 [M1] 戻

2/3-①

[HD-POS MENU] 画面で F3 X 5 回

[設定] 1/3

1: 会社コード
2: 店舗コード
3: 日付
4: 時刻
5: BlueTooth 機器検索 []

[F6] 次項 [M1] 戻る

1/3-①

[印字後戻り先 指定]

印字後の戻り先を指定できます

1: 顧客コード
2: 商品コード

[1/2] 設定 [M1] 戻る

3/3-②

[NonPLUコード 設定]

パターン1 使用します [1]
識別コード [02]
部門開始 [3] 桁, 長 [3]
仕入開始 [6] 桁, 長 [3]
金額開始 [9] 桁
印 無=0, 部=-1, 全=2[2]
[0/1] 設定 [M1] 戻る

2/3-②

[会社コード]

会社コードを登録して下さい

現在会社コード: 00000
[]

[M1] 戻る [ENT] 確定

1/3-②

[端末 No.]

端末 No. を登録してください

現在端末 No. : 12
[]

[M1] 戻る [ENT] 転送

3/3-③

[レジヘッド ファイル 受信]

通信の準備が出来たら [ENT] を押して下さい

レジヘッド ファイルを受信しますか?

[M1] 戻る [ENT] 転送

2/3-③

[店舗コード]

店舗コードを登録して下さい

現在店舗コード: 0000
[]

[M1] 戻る [ENT] 確定

1/3-③

[消費税 設定]

消費税率 [00]%
端数処理 [0]
(捨=0, 上=1, 四捨=2)
総額表示使用 [1]
(する=1, しない=2)

[M1] 戻る [ENT] 転送

3/3-④

[削除 表示]

メインメニューの [4. 削除] の表示設定を変更できます

1: 表示する
2: 表示しない

[1/2] 設定 [M1] 戻る

2/3-④

[日付]

日付を変更出来ます

現在日付: 11/07/01
[1] / [07] / [01]

[M1] 戻る [ENT] 確定

1/3-④

[軽減税 設定]

軽減税率表示使用 [0]
(する=1, しない=2)
軽減税率 [00]%

[M1] 戻る [ENT] 転送

3/3-⑤

[開始伝票番号 設定]

開始伝票番号を登録して下さい

現在開始伝票番号: 1000
[]

[M1] 戻る [ENT] 確定

2/3-⑤

[時計]

時刻を変更出来ます

現在時刻: 15:30:07
[5] : [30] : [07]

[M1] 戻る [ENT] 確定

1/3-⑤

[NonPLU 税種別 設定]

NonPLU 税種別 [0]
内税 = 1
外税 = 2

[M1] 戻る [ENT] 転送

3/3-⑥

[バコード 種別 設定]

1: upc-a
(ean13/jan13 の先頭 0)
2: nwn7
(スタートアップコード)

[1/2] 選択 [M1] 戻る

2/3-⑥

[検出機器] 1バーツ

1: 002318CF4617
: W65T
2: 0022F34E22D3
:
3: 000190E7EF8C
: CITIZEN SYSTEMS
[F5/6] 項 [M1] 戻

1/3-⑥

[HD-POS MENU] 画面で F5 X 5 回

[受信]

通信の準備が出来たら [ENT] を押して下さい。

マタを受信しますか?

[M1] 終了 [ENT] 転送

メニュー切替 3:ハンディ業務

HD-POS MENU ver. 1.00

1: 販売 5: 日報
2: 送信
3: ハンディ業務
4: 削除

[C] 終了

[送信]

通信の準備が出来たら [ENT] を押して下さい

転送しますか?

[M1] 戻る [ENT] 転送

[売上] 5件

HD 合計売上: ¥ 184,480

担当者入力して下さい (0~4桁)

[M1] 戻る [ENT] 確定

ハンディ業務 メニュー

1: 単品売 6: 出庫
2: 仕入 7: 単品
3: 在庫 8: HD-POS
4: 発注 9:
5: 入庫 0: 送信

F4: 削除 [C] 終了

[売上] ¥0

願: 0123456789 0行
コード: 012345678901
JAN: 0123456789012
crocband kishsho プル
価格: ¥ 4,480
数量: []

[M1] 戻る [ENT] 確定

[削除]

売上データを全件削除しますか?

[M1] 戻る [ENT] 削除

[売上] 1件

現金 [F2] 変更
合計: ¥ 4,480
お預り: ¥ 5,000
お釣り: ¥ 520
よろしいですか?

[M1] 戻る [ENT] 確定

[売上日報 1/2]

売上合計 ¥0
売上点数 0
値引き数 0
値引き額 ¥0
純売上 ¥0

[M1] 戻る [F6] 次項

[売上日報 2/2]

現金 ¥0
クレジット ¥0
売掛 ¥0
現金収支 ¥0

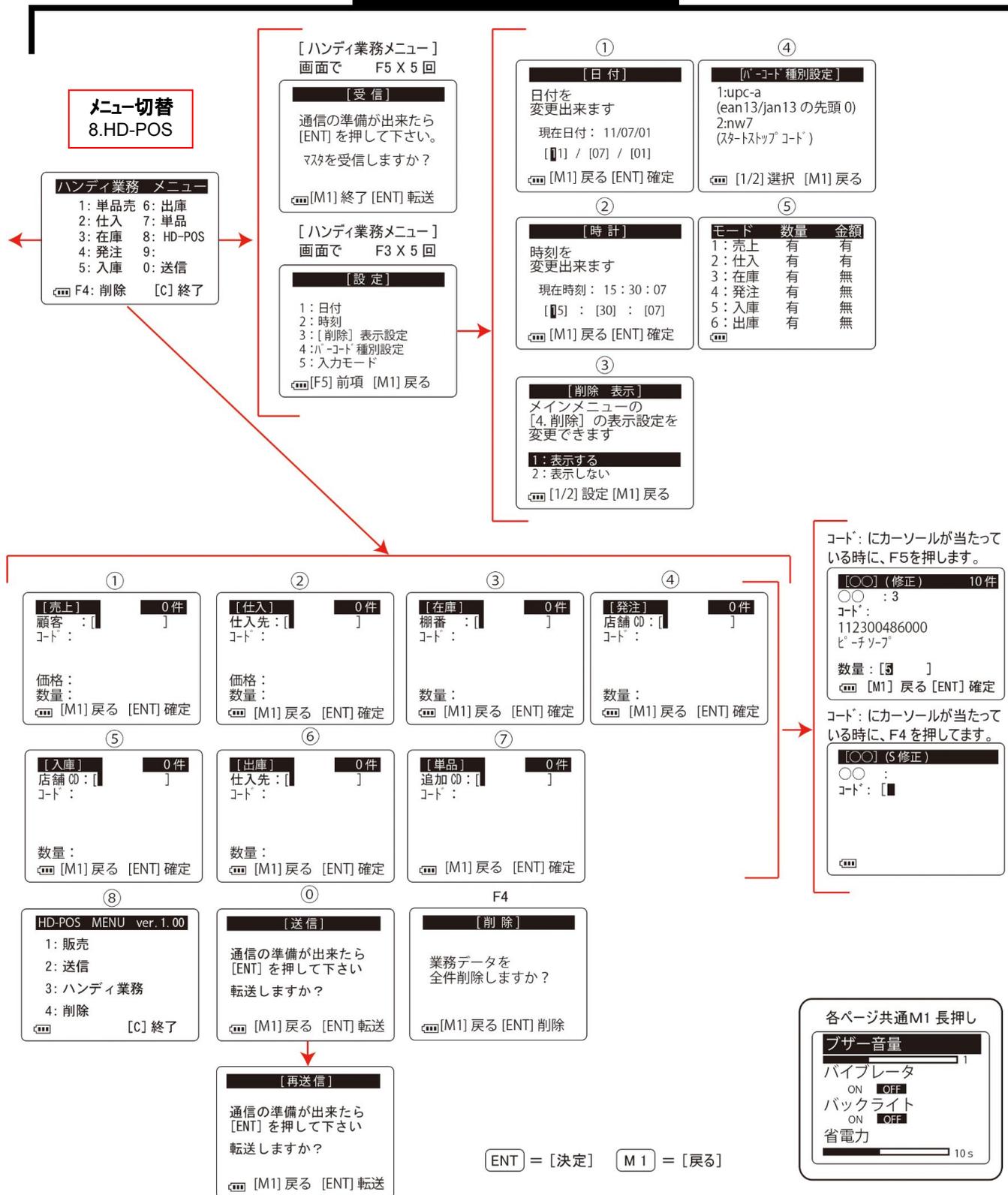
[M1] 戻る [F8] 印刷

■ 各ハンディ業務各種及び、ハンディPOS(HD-POS)業務は、データ送信するまでに1つの業務しかおこなえません

HD-POS Map(ハンディ業務)

HD-POSと、ハンディ業務の切替は、各TOPページから切り替える事が可能です

ハンディ業務



階層の深い機能等、未掲載の機能がございます

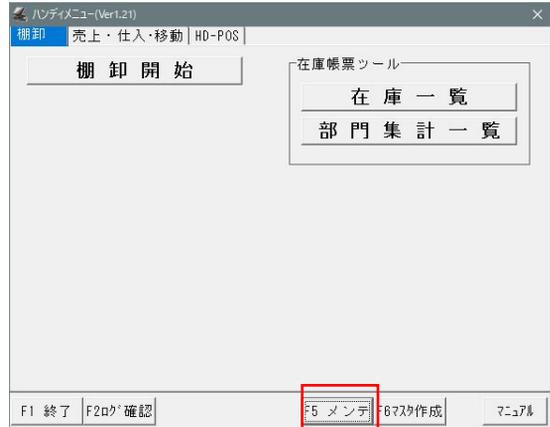
機種設定(BCPOS)

BCPOSで使用するハンディターミナルの機種を設定します

- ① BCPOS開始メニュー「F7 ハンディメニュー」を押してください

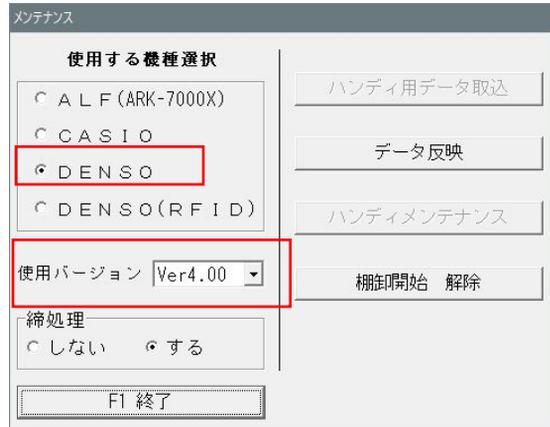


- ② ハンディメニューが開きます
下部タブの「F5メンテ」を押してください



- ③ メンテナンスが開きますので、使用する機種選択で「DENSO」を選択してください

Ver選択はお使いの機器に合わせて選択してください (Ver確認は、下記を参照)



- ④ 「F1 終了」をクリックして保存してください

上記設定は、同一機種のハンディターミナルを使用する場合には、初回のみで次回は不要です

Verの確認方法

バージョン情報は、HD-POS画面に表示しています
ハンディ業務画面の場合、下記方法でご確認ください

HD-POS MENU TOP
画面で[3]を押して、
「ハンディ業務メニュー」
に切替



ハンディ業務メニュー
TOP画面で[8]を
押して「HD-POS」
に切替

マスタ作成 - 解説(BCPOS)

HD-POSの商品マスタ登録上限は7万件になります
7万件を超える場合には、BCPOS商品マスタを各種条件で範囲指定してください

基本的に、BCPOSに登録されている商品マスタが7万件以内であれば「コード指定」で、ご利用中の、バーコードを選択して、「F10 実行」してください

■ ハンディ用マスタ作成画面解説

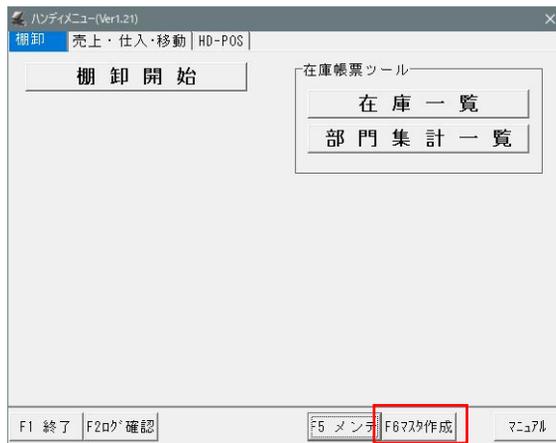
BCPOSに登録されている商品マスタから範囲指定してHD-POS用に出力する場合には、下記を参照してください

マスタ選択	ハンディターミナルを使った一般的な業務は商品を選択してください ※NonPLU商品の場合は、別途お問合せください
コード指定	BCPOS商品コードの他に、読取るバーコードがある場合、種別を指定します
部門指定	全部・・・すべてを対象とします 指定・・・右側に部門選択ボックスが表示されます。指定できるのは単一部門のみです
商品コード範囲指定	全部・・・すべてを対象とします 指定・・・商品コードの範囲を指定します
枝番範囲指定	全部・・・すべてを対象とします 指定・・・枝番の範囲を指定します
発売日指定	全部・・・すべてを対象とします 指定・・・発売日の範囲を指定します
登録日指定	全部・・・すべてを対象とします 指定・・・登録日の範囲を指定します
価格設定日指定	全部・・・すべてを対象とします 指定・・・価格設定日範囲を指定します
仕入業務	売価以外に、ハンディ業務メニュー(仕入・入出庫)を、利用する際の単価を指定します
販売価格指定	マスタから使用する販売価格を指定します
仕入価格指定	販売原価として、使用する仕入価格を指定します
無在庫出力	する・・・在庫が0の商品も範囲対象とします しない・・・在庫が0の商品を範囲から除外します

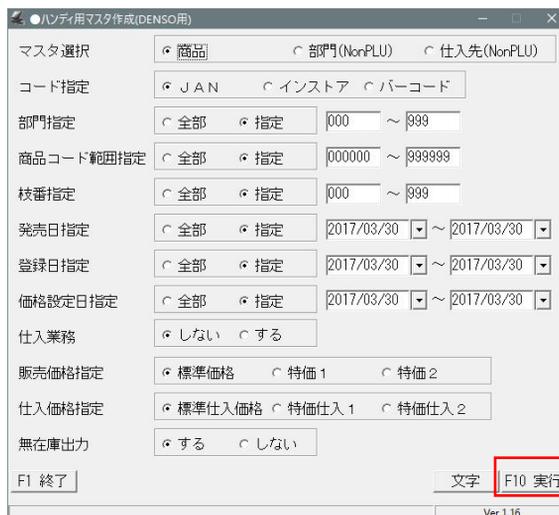
マスタ作成(BCPOS)商品マスタ受信(HD-POS) - 1

HD-POSで利用する「商品マスタ」をBCPOSで作成します

- ① ハンディメニューが開きます
下部タブの「F6マスタ作成」を押してください



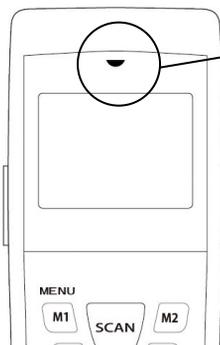
- ② 作成する条件を指定して「F10 実行」を押してください



- ③ ハンディ用マスタ作成
「商品データ(〇〇件)の出力が終了しました」と表示されますので「OK」を押してください



- ④ HD-POSとパソコンをUSBケーブルで接続してください



USBケーブルが接続されると、上部のランプが点灯します

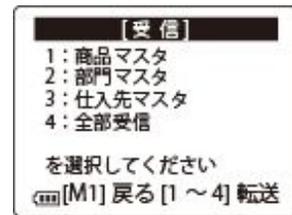


商品マスタ受信(HD-POS) - 2

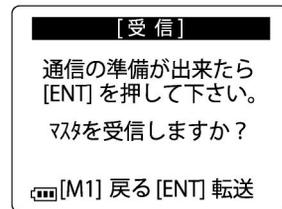
BCPOSで作成した「商品マスタ」をHD-POSで受信します。

- ⑤ HD-POSのTOPメニューから[F5]を5回押してください

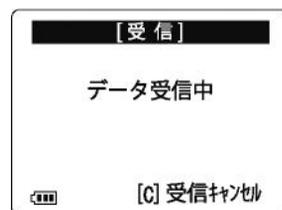
「1」を押します



- ⑥ 受信画面になります
前項のBCPOSのマスタ作成手順の準備ができたなら[ENT]を押してください

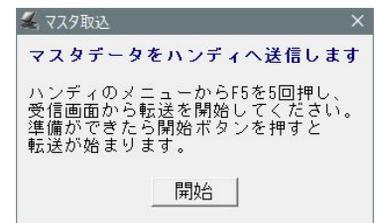


- ⑦ データ受信中表示され受信が開始されます



30秒の間に実行が必要です。

- ⑧ マスタ取込画面が開きます
開始を押してください

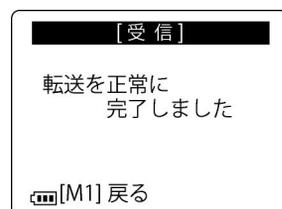


- ⑨ YMODEM送信中と表示されます
※送信処理は、30秒間開いています
次項、HD-POSデータ受信を行う前に画面が消えた場合には、②～④の手順を繰り返してください



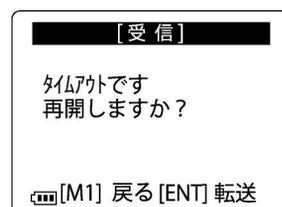
- ⑩ 転送を正常に完了しました

以上でパソコンからHD-POSへのマスタ転送が終了です



□ 転送エラー □

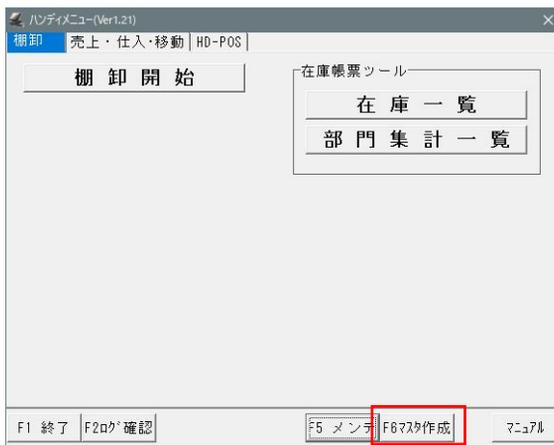
受信を正常に終了できない場合には、右図が表示されますので、原因を解明して[ENT]を押して再度受信を行ってください



マスタ作成(BCPOS)部門マスタ受信(HD-POS) - 1

HD-POSで利用する「部門マスタ」をBCPOSで作成します
軽減税率使用時、部門マスタ受信は、必須となります

- ① ハンディメニューが開きます
下部タブの「F6マスタ作成」を押してください



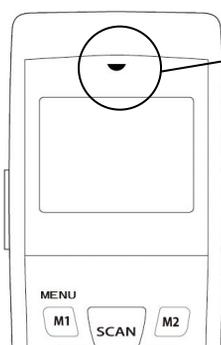
- ② 「部門」を押します
「F10 実行」を押してください



- ③ ハンディ用マスタ作成
「商品データ(〇〇件)の出力が終了しました」と表示されますので「OK」を押してください



- ④ HD-POSとパソコンをUSBケーブルで接続してください



USBケーブルが接続されると、
上部のランプが点灯します

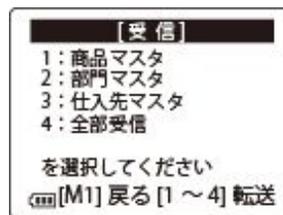


部門マスタ受信(HD-POS) - 2

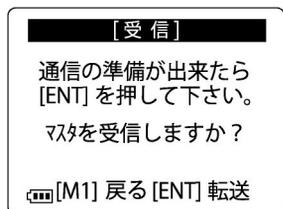
BCPOSで作成した「部門マスタ」をHD-POSで受信します。

- ⑤ HD-POSのTOPメニューから[F5]を5回押してください

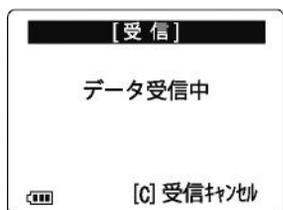
「2」を押します



- ⑥ 受信画面になります
前項のBCPOSのマスタ作成手順の準備ができたなら[ENT]を押してください

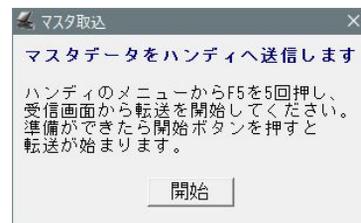


- ⑦ データ受信中表示され受信が開始されます



30秒の間に実行が必要です。

- ⑧ マスタ取込画面が開きます
開始を押してください

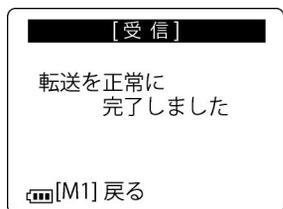


- ⑨ YMODEM送信中と表示されます
※送信処理は、30秒間開いています
次項、HD-POSデータ受信を行う前に画面が消えた場合には、②～④の手順を繰り返してください



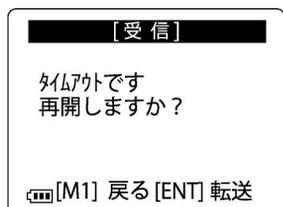
- ⑩ 転送を正常に完了しました

以上でパソコンからHD-POSへのマスタ転送が終了です



□ 転送エラー □

受信を正常に終了できない場合には、右図が表示されますので、原因を解明して[ENT]を押して再度受信を行ってください

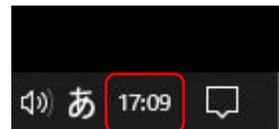


日付・時刻設定(販売開始前に必ず行う)

ハンディターミナルとパソコンの日時を合わせることで、正確な販売業務が可能となります

■ 参照時刻

デスクトップ画面右下の「時間」表示を参照して日時を正確に合わせます
※秒単位については、下記「時刻合わせの必要性」をごらんになって頂き、判断してください



■ 日付設定

- ① TOP画面で[F 3]
を5回押してください



- ② 設定画面になります
テンキーの[1]を
押してください



- ③ 日付設定画面になります
(西暦下2桁/月2桁/日2桁
のyy/mm/dd表示)
テンキーを使い現在日付を
入力します
項目ごとに[ENT]
を押して決定します



■ 時刻設定

- ① TOP画面で[F 3]
を5回押してください



- ② 設定画面になります
テンキーの[2]を
押してください



- ③ 時刻設定画面になります
(時間2桁/分2桁/秒2桁の
hh/mm/ss)
テンキーを使い現在日付を
入力します
項目ごとに[ENT]
を押して決定します



◆時刻合わせの必要性

HD-POSの販売データをBCPOSへ取込みますので、日付が異なっている場合、正確な日報が作成されません。
また、HD-POSの販売データは、BCPOSのジャーナルに書き込まれますので、時間が異なると正確なジャーナルデータの作成に不備が出てしまいます。

■ 各種設定 ■

ハンディPOS各種設定 - ①

【POINT】

ハンディPOSの各設定画面への移行方法

- ・HD-POSのTOP[MENU]の画面で[F 3]を5回押して「設定」画面へ移行してください(TOP [MENU] へは[M 1]を数回押すことで戻ります)
- ・「設定」画面は3ページ構成で[F 6]で次項[F 5]で前項へ移動します

[F 3]を5回押す



設定画面へ

HD-POS MENU ver. 2.00
1: 販売 5: 日報
2: 送信
3: ハンディ業務
4: 削除
[C] 終了

【設定】 1/3
1: 会社コード
2: 店舗コード
3: 日付
4: 時刻
5: Bluetooth 機器検索
[]
[F6] 次項 [M1] 戻る

[F 6]で次項



【設定】 2/3
1: [NonPLU]コード設定
2: レシートヘッダ ファイル受信
3: [削除]表示設定
4: 開始伝票番号設定
5: バーコード 種別設定
[F5] 前 [F6] 次 [M1] 戻



[F 5]で前項

【設定】
1: 印字後戻り先
2: 端末 No.
3: 消費税設定
4: 軽減税率設定
5: NonPLU 税種設定
[F5] 前項 [M1] 戻る

1: 会社コード設定

会社コードは、BCPOSでは特に利用しませんので任意の番号をつけてください

2: 店舗コード設定

店舗コードは、BCPOSでは局番の変わりに利用可能です

3: 日付設定 4: 時刻設定 > P-21

5: Bluetooth機器検索 > P-27

【会社コード】
会社コードを登録して下さい
現在会社コード: 00000
[]
[M1] 戻る [ENT] 確定

【店舗コード】
店舗コードを登録して下さい
現在店舗コード: 0000
[]
[M1] 戻る [ENT] 確定

1: NonPLUコード設定 > P-52

2: レシートヘッダ ファイル受信 > P-32

3: [削除]表示設定 > P-35

4: 開始伝票番号設定 > P-24

5: バーコード 種別設定 > P-24

1: 印字後戻り先 > P-25

2: 端末No. > P-25

3: 消費税設定 > P-25

4: 軽減税率設定 > P-25

5: NonPLU税種設定 > P-25

【POINT】

設定・変更時のエラー表示について

各種設定・変更時に右図(例)のように表示される場合、読取ったデータが未転送で、HD-POSに残っていますので、「HD-POS(販売)データの強制削除 P-39または「ハンディデータ転送 P-43を参照してデータを空にしてください。

【会社コード】
会社コードを変更するには、実績データを空にして下さい
現在会社コード: 00000
[M1] 戻る

【店舗コード】
店舗コードを変更するには、実績データを空にして下さい
現在店舗コード: 0000
[M1] 戻る

ハンディPOS各種設定 - ②



[F 3] を5回



設定画面へ



[F 6] で次項



[F 5] で前項



4: 開始伝票番号設定

端末毎に、レシートの開始ナンバーを設定できます



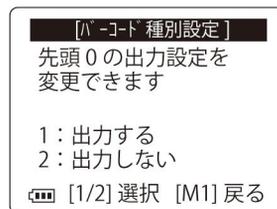
5: バーコード識別設定

バーコード読取時の出力設定をおこないます

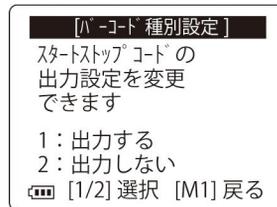
①バーコード識別設定画面になりますので、設定したいバーコードの種類をテンキーで選択してください。



②1を選択した場合、upc-a、ean13 / jan13 の先頭の0を出力するかしないかの設定が可能ですので、テンキーで1 or 2 を選択し [M 1] で戻ってください



③2を選択した場合、スタートストップコードを出力するかしないかの設定が可能ですので、テンキーで1 or 2 を選択し、 [M 1] で戻ってください



1: 印字後(精算後)戻り先指定

印字後(精算後)の戻り先を、顧客コードの読取または、商品コードを選択が可能です
顧客カードの運用がない様であれば「商品コード」を選択してください



2: 端末No

複数台使用時に端末毎にナンバーリングを行います



ハンディPOS各種設定 - ③

HD-POS MENU ver. 2.00

- 1: 販売
- 2: 送信
- 3: ハンディ業務
- 4: 削除
- 5: 日報

[C] 終了

[F 3]を5回



設定画面へ

[設定] 1/3

- 1: 会社コード
- 2: 店舗コード
- 3: 日付
- 4: 時刻
- 5: Bluetooth 機器検索

[]

[F6] 次項 [M1] 戻る

[F 6]で次項



[設定] 2/3

- 1: [NonPLU]コード設定
- 2: レシートマガファイル受信
- 3: [削除]表示設定
- 4: 開始伝票番号設定
- 5: パーコード種別設定

[F5] 前 [F6] 次 [M1] 戻



[F 5]で前項

[設定]

- 1: 印字後戻り先
- 2: 端末 No.
- 3: 消費税設定
- 4: 軽減税率設定
- 5: NonPLU 税種設定

[F5] 前項 [M1] 戻る

1: 印字後(精算後)戻り先指定

印字後(精算後)の戻り先を、顧客コードの読取または、商品コードの選択が可能です
顧客カードの運用がない様であれば「商品コード」を選択してください

[印字後戻り先 指定]

印字後の戻り先を指定できます

1: 顧客コード
2: 商品コード

[M1] 戻る [ENT] 確定

2: 端末No

複数台使用時に端末毎にナンバーリングを行います

[端末 No.]

端末 No. を登録して下さい
現在端末 No. : 12

[]

[M1] 戻る [ENT] 確定

3: 消費税設定

消費税率: 現在の消費税 [10] を入力
端数処理: 円以下の [銭] の処理方法
総額表示使用: する場合、内税販売
※内税販売時は「軽減税率販売」は使用できません

[消費税 設定]

消費税率 [00]%
端数処理 [0]
(捨 =0, 上 =1, 四捨 =2)
総額表示使用 [1]
(する =1, しない =2)

[M1] 戻る [ENT] 転送

4: 軽減税設定

軽減税率表示使用: 軽減税率販売の設定
軽減税率: 現在の軽減税率 [D8] を入力

※軽減税率を使用する場合「部門マスタ」を取込んでください

[軽減税 設定]

軽減税率表示使用 [0]
(する =1, しない =2)
軽減税率 [00]%

[M1] 戻る [ENT] 転送

5: NonPLU税種設定

NonPLU 税種別: 内/外を設定

[NonPLU 税種別 設定]

NonPLU 税種別 [0]
内税 = 1
外税 = 2

[M1] 戻る [ENT] 転送

※ 全ての設定が終わったら [M 1] で戻ってください

■ プリンタ ■

モバイルプリンタ接続設定

レシート印字を行うモバイルプリンタと、Bluetoothの接続設定を行います
(レシートプリンタを利用しない場合には、設定は不要)

【始めに】

モバイルプリンターは、内包されている
クイックスタートアップガイドを参照して
電源を付けておいてください。



- ① HD-POSの
TOP[MENU]画面で[F 3]を
5回押してください



- ② 設定画面になります
(まだプリンタ接続されていないので、
右図 5: Bluetooth機器検索の下が[]です)
モバイルプリンタの電源がONになっている事を
確認して、テンキーの[5]を押してください



- ③ Bluetooth機器の検索が開始されます
(この際に、スマートフォン等のBluetooth機器
は電源をoffにするか、Bluetooth設定を解除する
事を推奨します。Bluetooth機器が多数ある場合に正
しく検出できない場合がございます。)



- ④ Bluetooth通信エリア内にある、機器が表示
されます(最大6機種)
12桁の英数字(アドレス)の下段に
Mobile Printer、またはCMP~と表示されている番
号をテンキーで押してください
(1ページ目に無い場合には[F 6]で、次項
へ移動します。戻る場合は[F 5]です)



- ⑤ 設定画面に戻ります。
(右図5: Bluetooth機器検索の下に、
[選択した機器のアドレス]が表示されます)



以上で、設定は終了です。

モバイルプリンタの複数台検出

HD-POSで複数台のモバイルプリンタが検出された場合の設定方法

■ モバイルプリンタの設定解除方法

- ① 上記手順①～③を行い、右図で[M 1]を押してください



- ② 設定画面に戻ります。
(右図5:BlueTooth機器検索の下が、
[] 空欄に変更されます)
空欄になっていない場合には、会計時に
プリンタを検索します



以上で、設定解除は終了です。

■ プリンタ毎の Bluetooth Addressの調べ方

- ① 電源OFF時に、プリンタの全面の「電源」ボタンとFEED」ボタンを同時に押すことで、プリンタから「SELF-TEST」が印字されます
印字されたSELF-TESTの「Bluetooth」欄に、機器固有のBluetooth Addressが印字されています

■ HD-POSとモバイルプリンタの個別設定

- ① 前項モバイルプリンタの接続設定①～④を行います
複数台の、CITIZEN SYSTEMSが表示されますので、上記モバイルプリンタの
「SELF-TEST」出力で設定したい機器の
モバイルプリンタのアドレスを、選択してください



レシート印字見本 他サイズ等

レシートの印字見本となります。及びサイズ等

■ 販売

雑貨ビジコム 江戸川橋店 東京都文京区関口 1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル TEL : 03-5229-5190 FAX : 03-5229-5199 -----販売----- 12/06/14 19:15:40 No.0005 会員番号 :0001123456 担当 :0002 ----- (400000267000) アンティーク フォーク 5 @185 925 (400000127035) アルティ コ スプーン 5 @125 625 ----- 小計 ¥ 1,550 合計 ¥ 1,550 お預り ¥ 2,000 お釣り ¥ 450 [12345678901234567890]	レシート ヘッダ 伝票番号 (通し番号) 担当者コード 顧客コード 予備コード (P37参照)
---	--

■ 販売(返品)

雑貨ビジコム 江戸川橋店 東京都文京区関口 1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル TEL : 03-5229-5190 FAX : 03-5229-5199 -----返品----- 12/06/14 20:07:00 No.0015 会員番号 :0001123456 担当 :0002 ----- (400000267000) アンティーク フォーク -5 @185 -925 (400000127035) アルティ コ スプーン -5 @125 -625 ----- 小計 ¥ -1,550 合計 ¥ -1,550	レシート ヘッダ 伝票番号 (通し番号) 担当者コード 顧客コード 予備コード (P37参照)
---	--

・クレジット精算の場合「クレジット」
 ・売掛精算の場合「売掛」と表示され、お預りは非表示です。

■ レシート用紙のサイズ

用紙幅 :58mm、印字幅 :48mm、外径 : 48mm

■ レシート用紙の注文方法

- ・電話FAX 0120-303041
- ・電子メール info@poscenter.jp

・インターネットでのご注文は

ST5848126-20K
 58mm×48φ×12mm《ノーマル》
www.poscenter.jp/shopdetail/015002000019/

感熱レジロール 20巻
 1,700円(税抜)

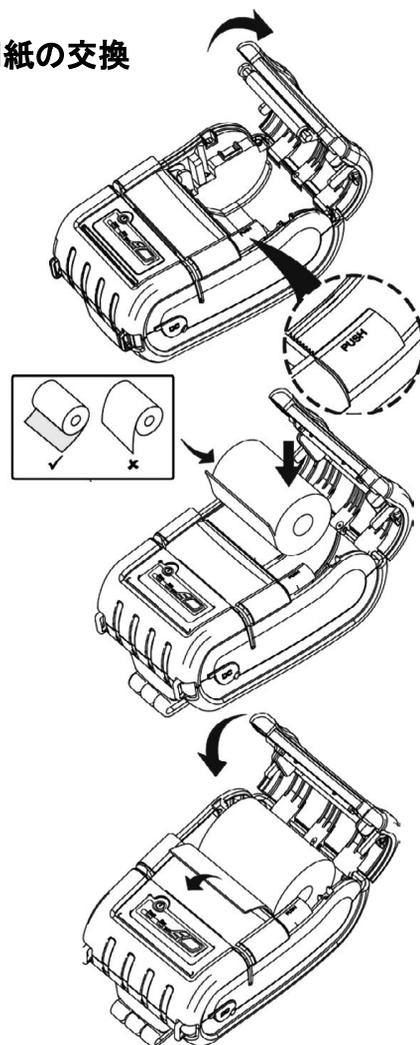


ST5848126-100K
 58mm×48φ×12mm《ノーマル》
www.poscenter.jp/shopdetail/015002000004/

感熱レジロール 100巻
 8,000円(税抜)



■ レシート用紙の交換



レシートヘッダファイルの作成

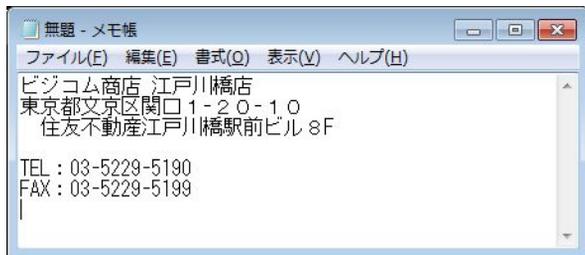
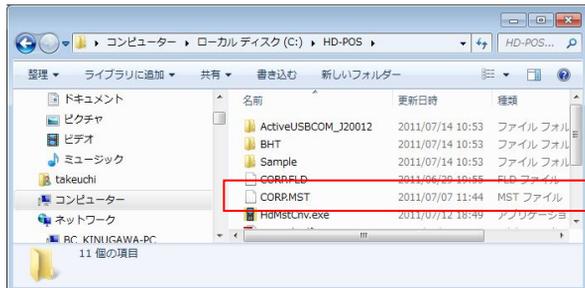
レシート ヘッダをお店の名前に変更する為の設定になります
HD-POSフォルダ内のCORP.MSTを編集して保存してください

- ① コンピューター>ローカルディスクC:
>BCPOS>HDPOSフォルダ内の「CORP.MST」を
テキストエディタや、メモ帳で開き編集します

CORP.MSTは32桁×6行の固定長になります

※固定長で、32桁と指定された場合には、
必ず32桁で終わる必要があります
32桁未満で改行する場合には、
32桁までスペースで埋める必要があります

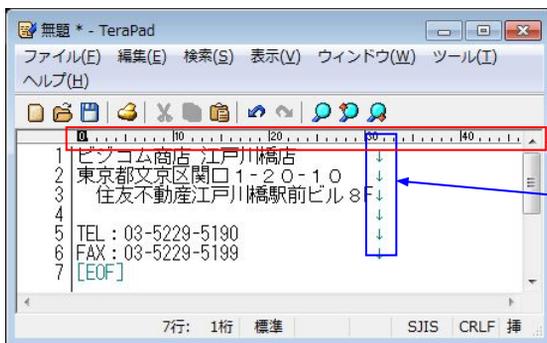
右図はメモ帳で開いた状態ですが、
行の終わりを表す改行表示がないため、
どこまで入力したのかの判別が難しいです
(カーソルキーでカーソルを右に移動させて
動くところまでが行の長さになります)



【一行目は、自動的にセンター合わせ、他は左合わせになります】

【POINT】

テキストエディタ(ソフトウェア)で開いた場合には、下図のように行の終わりを表す
改行表示や、列数が表示されるので、編集が容易にできます



列数が表示されています

改行コードが表示されています

レシートヘッダやマスタ作成で使用するのであれば、有料のテキストエディタは不要です
インターネットで検索すると無料のものが沢山あります
検索例>テキストエディタ フリー、テキストエディタ 無料、等

代表的な無料テキストエディタ

・Terapad ・サクラエディタ ・NoEditor ・EmEditor等

- ・編集は、改行コードの列以内で行ってください
- ・行数は、6行までです
- ・改行コードは必須です

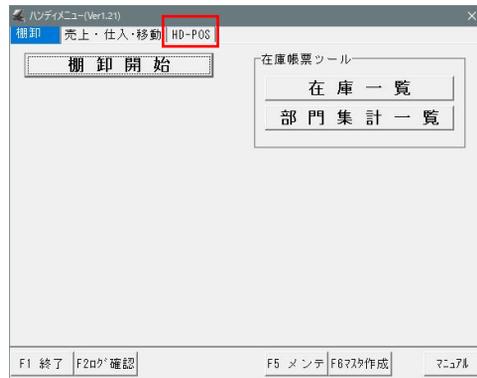
レシートヘッダファイル送信 (BCPOS)

作成したレシートヘッダファイルをHD-POSへ反映させます

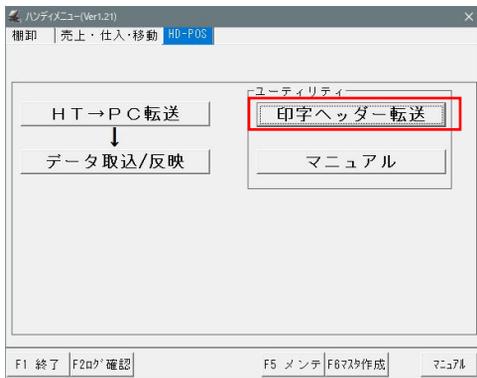
- ① BCPOS開始メニュー「F7 ハンディメニュー」を押してください



- ② ハンディメニューが開きます
上部タブの「HD-POS」を押してください



- ③ HD-POS画面になります
「印字ヘッダ転送」を押してください



- ④ YMODEM送信中と表示されます
※送信処理は、30秒間開いています
次項、レシートヘッダファイル受信を行う前に
画面が消えた場合には、「印字ヘッダ転送」
を押してください

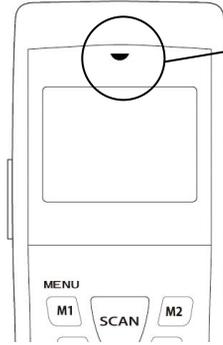


30秒の間に、次項のハンディターミナルの「レシートヘッダファイル受信」の実行が必要です

レシートヘッダファイル受信 (HD-POS)

レシートヘッダ(店舗情報)をパソコンから受信します

- ① HD-POSとパソコンをUSBケーブルで接続してください

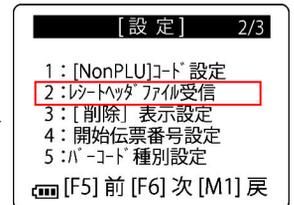


USBケーブルが接続されると、上部のランプが点灯します

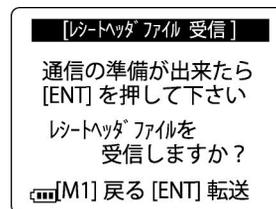
- ② HD-POSのTOP画面で[F 3]を5回押してください



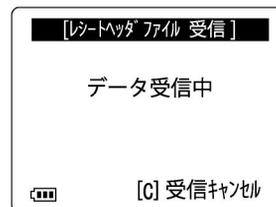
- ③ 設定画面になりますので[F 6]を押してください
次項へ進みますので[2] (レシートヘッダファイル受信)を押してください



- ④ レシートヘッダ受信画面になります [ENT]を押してください

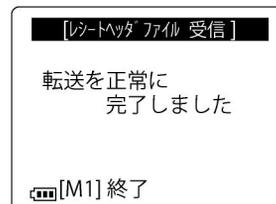


- ⑤ データ受信中表示され、受信が開始されます



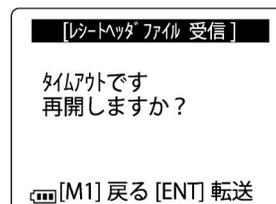
- ⑥ 転送を正常に終了いたしました

以上でBCPOSからHD-POSへのレシートヘッダファイルの受信が終了です



□ 転送エラー □

受信を正常に終了できない場合には、右図が表示されますので、原因を解明して[ENT] を押して再度受信を行ってください。



■ オペレーション ■

販売 - ①(商品の読み込み)

販売の流れ(商品の読み込み)手順になります

販売担当者の記録・顧客管理を行わない場合には、コード入力は不要です

① TOP[MENU]画面で[1]を押してください

```

HD-POS MENU ver. 2.00
1: 販売 5: 日報
2: 送信
3: アンテナ業務
4: 削除
[C] 終了
    
```

② 担当者コード(0~4桁)入力画面になります
担当者コードを読み取るか、テンキーで入力して、
[ENT]を押してください
(担当者不要の場合には、担当者コードを
入力しないで[ENT]を押してください)

```

【売上】 0件
HD 合計売上: ¥ 0
担当者入力して下さい
(0~4桁)
[M1] 戻る [ENT] 確定
    
```

③ 顧客コード(0~10桁入力画面になります
顧客コードを読み取るか、テンキーで入力して、
[ENT]を押してください
(顧客管理不要の場合には、顧客コードを
入力しないで[ENT]を押してください)

```

【売上】 0件
HD 合計売上: ¥ 0
顧客入力して下さい
(0~10桁)
[M1] 戻る [ENT] 確定
    
```

④ 商品入力画面になります
商品コード(12桁)または、JANコード
(0~13桁)をスキャンするか、テンキーで
入力してください
左図(顧客あり)、右図(顧客なし)

```

【売上】 ¥ 0
顧: 0123456789 0行
コード: [ ]
JAN: [ ]
価格:
数量:
[M1] 戻る [F8] 返品
    
```

```

【売上】 ¥ 0
コード: [ ]
JAN: [ ]
価格:
数量:
[M1] 戻る [F8] 返品
    
```

⑤ 商品が呼び出され、コード・JAN・商品名が
表示され、カーソルが数量にあたります
価格変更(値引)がある場合には[M1]で
戻り価格を入力し、変更が無い場合には、
数量を入力してください。

```

【売上】 ¥ 0
顧: 0123456789 0行
コード: 012345678901
JAN: 0123456789012
crocband kissho プル
価格: ¥480
数量: [ ]
[M1] 戻る [ENT] 確定
    
```

⑥ カーソルが数量にあたります
同一商品の販売数が2個以上の場合は、
数量を入力して[ENT]を押してください

```

【売上】 ¥ 0
顧: 0123456789 0行
コード: 012345678901
JAN: 0123456789012
crocband kissho プル
価格: ¥ 4,480
数量: [ ]
[M1] 戻る [ENT] 確定
    
```

← 1伝票の合計金額

⑦ 同一伝票で、連続して販売を続ける場合、
上記手順の④~⑥を繰り返してください
小計(精算)をする場合[M2]を
押してください。

```

【売上】 ¥ 4,480
顧: 0123456789 3行
コード: [ ]
JAN: 0123456789012
crocband kissho プル
価格: ¥ 4,480
数量: 1
[M1] 戻る [M2] 精算
    
```

← 1伝票の明細数

- 処理可能伝票数9999伝票、1伝票の明細数99明細まで可能です
- ポイントの加算減算はできません
- データベースに無い商品の販売は、データの整合性が取れない為BCPOSに取り込む事はできません

販売 - ②(精算)

販売の流れ(精算～レシート出力)手順になります

① 小計画面になります

右上の件数は、読込んだ商品の合計数となります
 小計は、読込んだ商品の合計金額になります
 値引がある場合には[M1]を押し値引画面に移ります
 お預かり金額を入力して[ENT]を押して下さい ※割引は、次項を参照してください

[売上]	1件
現金	[F2] 変更
小計:	¥ 4,480
値引き:	¥ -0
合計:	¥ 4,480
お預かり:	[]
[M1] 戻る [ENT] 確定	

[売上]	1件
数量:	1個
小計:	¥ 4,480
値引き:	[]
[M1] 戻る [ENT] 確定	

② 現計画面になり、お釣金額を計算し表示されます よろしいですか?と聞かれますので、 問題が無ければ[ENT]を押してください

[売上]	1件
現金	
合計:	¥ 4,480
お預り:	¥ 5,000
お釣り:	¥ 520
よろしいですか?	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

③ レシート印字が実行され、BlueTooth 通信エリア内にプリンタを検索しに行きます (通信環境により数秒かかる場合がございます)

[印刷]	
プリンタを探しています	
[C] 中断	
[B]	

④ 送信が完了すると接続を中断します

[印刷終了]	
印刷終了中です	
[B]	

【POINT】

■ クレジット・売掛処理

小計画面で[F2]を、押す度に、現金>売掛>クレジット>現金と、ループします
 ※売掛・クレジットは、現金の預かり表示はありません

[売上]	1件
現金	[F2] 変更
小計:	¥ 4,480
値引き:	¥ -0
合計:	¥ 4,480
お預かり:	[]
[M1] 戻る [ENT] 確定	

[売上]	1件
売掛	[F2] 変更
小計:	¥ 4,480
値引き:	¥ -0
合計:	¥ 4,480
[M1] 戻る [ENT] 確定	

[売上]	1件
クレジット	[F2] 変更
小計:	¥ 4,480
値引き:	¥ -0
合計:	¥ 4,480
[M1] 戻る [ENT] 確定	

[売上]	1件
現金	[F2] 変更
小計:	¥ 4,480
値引き:	¥ -0
合計:	¥ 4,480
お預かり:	[]
[M1] 戻る [ENT] 確定	

【POINT】

■ 日報

- ① HD-POSのTOPメニューで「5. 日報」
- ② 日報1/2が開きます [F6] で次ページ
- ③ [F8] で、プリント
プリントしない場合は [M1] で戻ります

HD-POS MENU ver. 2.00	
1: 販売	5: 日報
2: 送信	
3: ハンディ業務	
4: 削除	
[C] 終了	

[売上日報 1/2]	
売上合計	¥0
売上点数	0
値引き数	0
値引き額	¥0
純売上	¥0
[M1] 戻る [F6] 次項	

[売上日報 2/2]	
現金	¥0
クレジット	¥0
売掛	¥0
現金収支	¥0
[M1] 戻る [F8] 印刷	

■ 簡易日報

担当者入力画面と顧客入力画面で、累計販売回数と累計販売金額の確認が可能です

[売上]	5件
HD 合計売上:	¥ 184,480
顧客入力して下さい (0~10桁)	[]
[M1] 戻る [ENT] 確定	

販売 - ③(割引処理)

割引処理は、単品割引と小計割引の二種類があり、
割引したい率を%で入力する事で、計算をし金額を変更します

■ 単品割引

■ 小計割引

- ① 単品値引を行いたい商品画面で[M1]を押します

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: ¥-0
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ① 小計画面で[M1]を押します

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: ¥-0
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ② カーソルが移動しますので[F2]を押します

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: []
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ② 値引画面になりますので[F2]を押します。

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: []
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ③ 値引率の入力欄が表示されます

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: [1000] [] %
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ③ 値引率の入力欄が表示されます

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: [] [] %
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ④ 値引率を入力します

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: [1000] [10] %
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ④ 値引率を入力します

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: [] [10] %
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ⑤ 単品金額が値引率で計算されます
[ENT]を押してください

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: [200] [] %
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ⑤ 小計金額が値引率で計算されます
[ENT]を押してください

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: [200] [] %
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ⑥ 数量にカーソルが移動しますので数量を入力して[ENT]を押して下さい

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: [] [] %
 合計: ¥2,000
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

- ⑥ 小計画面に戻りますのでお預かり金額を入力して[ENT]を押して下さい

[売上] ¥0
 現金 [F2]変更
 小計: ¥2,000
 値引き: ¥-200
 合計: ¥1,800
 お預かり: []
 [M1]戻る [ENT]確定

返品処理・予備コード

返品処理手順になります。基本的な手順は販売と同じですが、商品コード読取り画面で返品処理を選択します

- ① 商品入力画面から処理を行います
左図(顧客あり)、右図(顧客なし)
(販売画面の呼び出しは、P-34 参照)

[売上]	¥ 0
顧：0123456789	0行
コード：[]	
JAN：[]	
価格：	
数量：	
[M1] 戻る [F8] 返品	

[売上]	¥ 0
顧：0123456789	0行
コード：[]	
JAN：[]	
価格：	
数量：	
[M1] 戻る [F8] 返品	

- ② 商品コード入力画面になります
商品コードを読取らずに[F 8]を押してください
返品モードが表示されます

[売上]	¥ 0
顧：0123456789	0行
返品モードに 変更します	
数量：	
[M1] 戻る [F8] 返品	

- ③ [F 8]を繰り返し押すことで、
返品モード>販売モード>返品モード>とループします

[売上]返	¥ 0
顧：0123456789	0行
販売モードに 変更します	
数量：	
[M1] 戻る [F8] 販売	

[売上]	¥ 0
顧：0123456789	0行
コード：[]	
JAN：[]	
価格：	
数量：	
[M1] 戻る [F8] 返品	

- ④ 以降は、通常の精算と同じ処理を行います
注)販売時に値引等行っている場合には、
レシートを参照しながら、同じ処理を行ってください

【POINT】

■ 予備コードの登録 ■

伝票単位で任意のコード(英数20桁)を登録でき、レシート最下部へ表示します
また、BCPOSへデータ送信後はジャーナル点検で確認できます

■ 予備コードの入力

- ①小計画面で[F 5] を
押します

[売上]	2件
現金	[F2] 変更
小計：	¥ 2,000
値引き：	¥ -0
合計：	¥ 2,000
お預かり：[]	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

- ②予備コード入力画面
になります

[売上]	2件
予備コード入力：	[]
現在予備コード：{なし}	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

- ③英数20桁まで入力
可能[ENT]で決定

[売上]	2件
予備コード入力：	[12345678901234567890]
現在予備コード：{なし}	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

- ④小計画面に戻ります

[売上]	2件
現金	[F2] 変更
小計：	¥ 2,000
値引き：	¥ -0
合計：	¥ 2,000
お預かり：[]	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

■ 予備コードの訂正

- ①小計画面で[F 5] を
押します

[売上]	2件
現金	[F2] 変更
小計：	¥ 2,000
値引き：	¥ -0
合計：	¥ 2,000
お預かり：[]	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

- ②現在予備コードが
表示されています

[売上]	2件
予備コード入力：	[]
現在予備コード： 12345678901234567890	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

- ③訂正コードを入力して
[ENT]で決定

[売上]	2件
予備コード入力：	[12345678901234567890]
現在予備コード： 12345678901234567890	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

- ④小計画面に戻ります

[売上]	2件
現金	[F2] 変更
小計：	¥ 2,000
値引き：	¥ -0
合計：	¥ 2,000
お預かり：[]	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

直前明細取消し・現在伝票取消し

お客様の購入キャンセルでの伝票取消し、商品コードの読取りミスで直前の明細読取りを、キャンセルする処理になります

■ 一伝票内で、商品の読取りを間違っただけ等に直前の明細を取消します。

① 商品入力画面で[F 5]を押してください

【売上】	¥ 4,480
顧：0123456789	3行
コード：[]	
JAN：0123456789012	
crocband kisshoﾌﾞﾙ	
価格：¥ 4,480	
数量：1	
[M1] 戻る [M2] 精算	

② 実行する場合は[M2] 戻る場合は[M 1] を押して実行してください

【売上】	¥ 4,480
直前の商品を 取消しますか？	
[M1] 戻る [ENT] 確定	

③ 取り消した商品がわかるように表示はのこります

【売上】	¥ 4,480
顧：0123456789	3行
コード：[]	
JAN：0123456789012	
crocband kisshoﾌﾞﾙ	
価格：¥ 4,480	
数量：1	
[M1] 戻る [M2] 精算	

■ 現在処理している、伝票を取り消す場合の処理になります。

① 商品入力画面で[M 1]を押してください

【売上】	¥ 4,480
顧：0123456789	3行
コード：[]	
JAN：0123456789012	
crocband kisshoﾌﾞﾙ	
価格：¥ 4,480	
数量：1	
[M1] 戻る [M2] 精算	

② 実行する場合は[M2] 戻る場合は[M 1] を押してください。

確認取消	¥4,480
	1行
コード：[]	
JAN：0123456789012	
crocband kisshoﾌﾞﾙ	
価格：¥4,480	
数量：1	
[M1] 戻る [M2] 削除	

③ 「表示された明細を削除しました。」と表示され実行されました

確認取消	¥ 4,480
表示された明細を 削除しました。	
価格：¥4,480	
数量：1	
[M1] 戻る [M2] 削除	

HD-POS(販売)データの強制削除

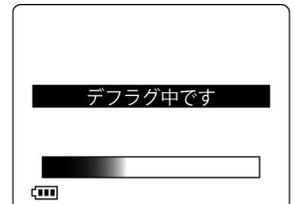
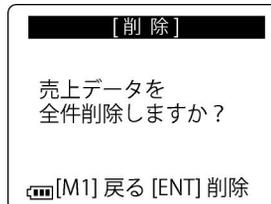
ハンディターミナルのスキャンデータを削除する場合の手順と非表示設定

■ HD-POSの販売データを強制削除します (データ正常転送後に実績データは自動で削除されます)

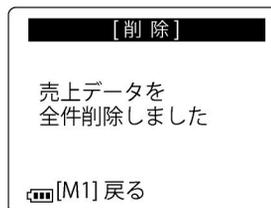
① TOP[MENU]の画面で[4]を押してください



② 売上データを全件削除しますか?と聞かれますので、実行する場合は[ENT] 戻る場合は[M1]を押してください
実行すると、デフラグ中ずと表示が変わります



③ 売上データを全件削除しましたと表示され削除が実行されました



■ TOPメニューから削除メニューの表示を消します(共通設定)

① TOP[MENU]の画面で[F3]を5回押してください



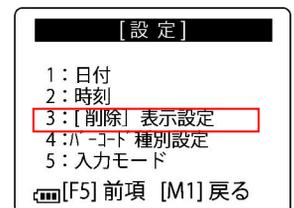
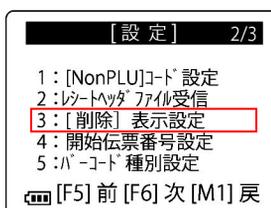
or



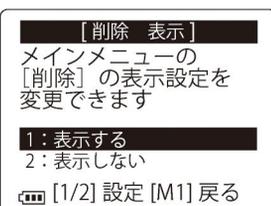
② HD-POSの場合、設定画面になりますので[F6]を押してください



③ [3] (削除表示設定)を押してください



④ 「メインメニューの[削除]の表示設定を変更できます」と表示されますので、表示させない場合には[2]を、表示する場合には[1]を押してください



プリンタ送信エラー

プリンタ送信エラーが起こった場合と、印刷の中断を実行する方法

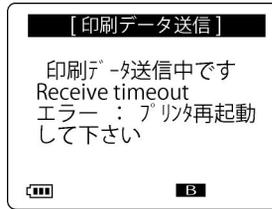
■ プリンタ送信エラー

BlueTooth通信エリア内にプリンタが無かったり、プリンタが正常稼動していない場合には、
下図の表示がでます

データは残っていますので原因を解明して再度プリントを実行してください



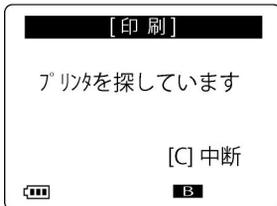
この表示の場合には[ENT]で
再送してください



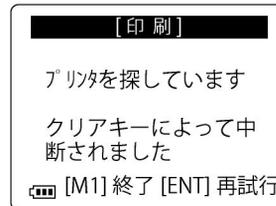
この表示の場合には[ENT]を
2回押して再送してください

■ 印刷の中断

印刷を中断・取消しを行う場合は下記手順で実行してください



印刷画面で[BS / C]を長押しと
印刷を中断します



[ENT]を押すことで、再印刷
[M1]終了で印刷を取り消します

■ データ送信・取込み・調整・反映 ■

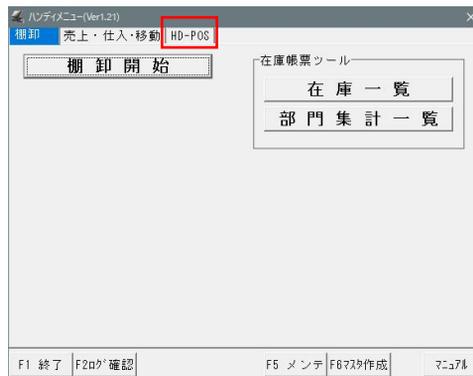
ハンディデータ処理画面(BCPOS)

HD-POSで行った販売データをBCPOSに転送・取込み・反映等を行うため
ハンディPOS画面を起動します

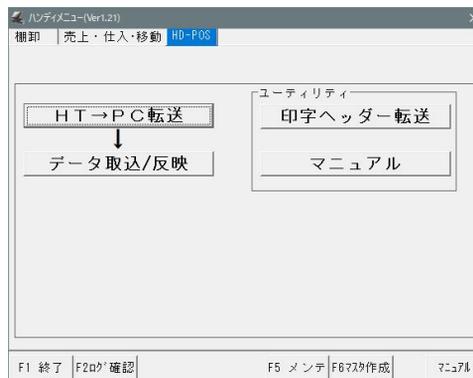
- ① BCPOS開始メニュー「F7 ハンディメニュー」を
押してください



- ② ハンディメニューが開きます
上部タブの「HD-POS」を押してください



- ③ ハンディPOS画面になります
この画面上で、データの送信・取込み
・反映・レシートヘッダの転送等
を行います



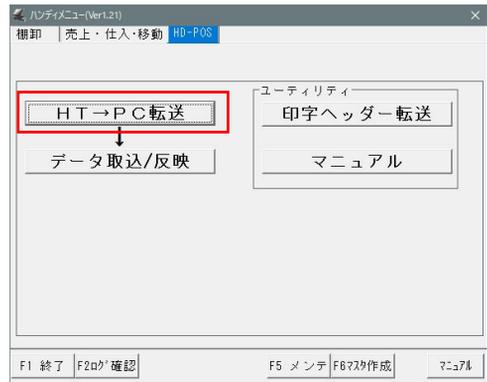
ハンディデータ転送(ハンディPOS)

HD-POSで行った販売データをBCPOSに転送します

ハンディデータの転送は、BCPOSとHD-POS双方で操作を行います

① HD-POSを、BCPOSにUSB接続してください

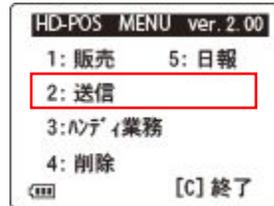
② ハンディメニューの「HT→PC転送」ボタンを押してください



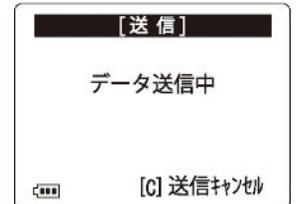
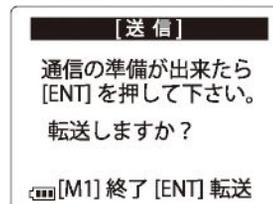
③ YMODEM受信中表示されます
※受信処理は、30秒間開いています
下記HD-POSデータ送信を行う前に画面が消えた場合には、再度HT→PC転送ボタンを押してください



④ HD-POSのTOPメニューから、送信を選択します
テンキーの[2]を押してください

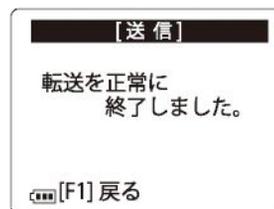


⑤ 転送しますか？と聞かれますので[ENT]を押してください
データ送信中と表示され転送が開始されます



⑥ 転送を正常に終了いたしました

以上でHD-POSからBCPOSへのデータ転送が終了です
次項で、送ったデータをBCPOSに反映させます



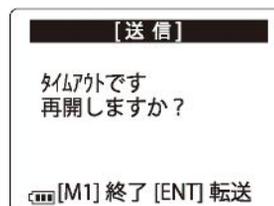
■ 転送終了表示(BCPOS)

転送が終了した時点で「hanbai*****.dat」に変更しましたと表示されます
ファイル名を確認し「OK」を押します



■ 転送エラー

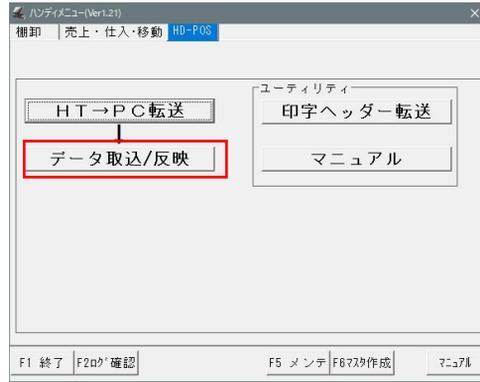
転送を正常に終了できない場合には、右図が表示されますので、原因を解明して[ENT]を押して再度転送を行ってください



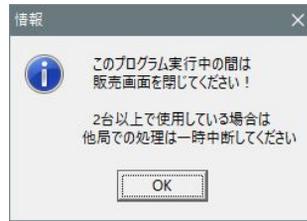
データ取込み反映 - ①(BCPOS)

BCPOSに転送されたハンディデータを取込み・反映を行います
取込みはBCPOSと、HDPOS双方で操作を行います

- ① ハンディメニュー「データ取込反映」を、
押してください



このプログラムにてデータ反映を実行する間は、
販売業務を閉じる必要があります
BCPOSを複数台で使用されている場合は
他局での処理は一時中断してください



- ② HD-POS取込が開きます。F9 参照を押し、前項で保存した「hanbai 0000000000.dat」を選択してから開くを押してください。



【POINT】

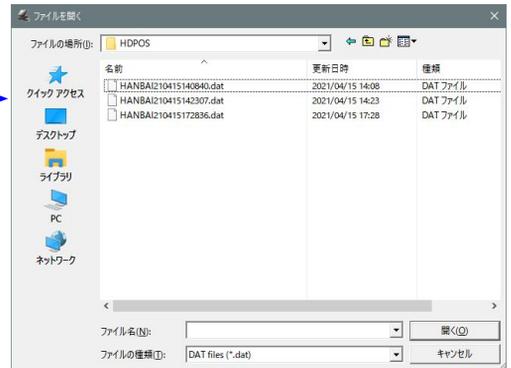
■ ファイルの選択方法

前項のハンディデータ転送で、転送が終了した時点で「hanbai*****.dat」にファイル名が変更されて保存されています (P-43転送終了表示参照)

・ファイル名の付け方

ファイル名は西暦下2桁月日時刻の法則で作成されます

例)「2012年7月7日18時5分34秒」に転送
Hanbai120707180534.dat
西暦下2桁 日付 時刻



局番を指定することにより日報の局別集計や、ジャーナル点検にて端末毎の情報を確認することができます

反映させる際の局番をハンディ本体に設定してある店舗コードと紐付けて反映させる場合は「局番はHD-POSの店舗コード使用」にチェックを入れてください

HD-POSの店舗コードが0001=局1

0005=局5 として反映します

チェックを外すと局番を直接入力でき、1~30の任意の局番で反映可能です

「HD-POSの時刻で処理する」にチェックを入れると、ハンディで販売処理を実際に行った時刻にBCPOSへ反映されます
チェックを外した場合にはF10 実行を押して取り込みが処理された時点のPCの時刻で反映されます



データ取込み反映 - ②(BCPOS)

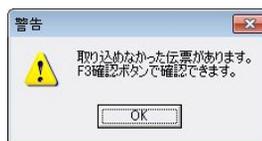
- ③ 反映する営業日付を決定したら、
F10 実行を押してください



- ④ 伝票件数が表示されます
件数が想定どおりであれば「はい」を
押してください

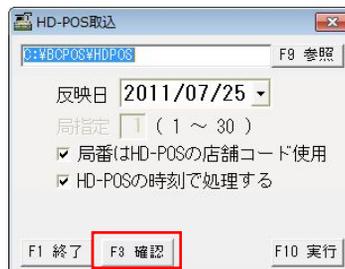


- ⑤ HDPOSで入力した商品コードがBCPOSに
登録されていないような場合は、取込後に
「警告」が表示されます



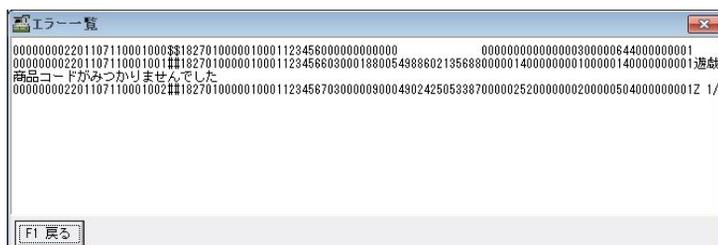
「OK」を押してください

- ⑥ 「F3 確認」を押すとエラー理由が
表示されます



エラーデータについて

エラーがあった場合は、その伝票全体が
取込されません
エラー理由をご確認頂き、再度ハンディ
から入力して取り込みするか、BCPOSから
直接販売処理を行ってください



ハンディPOSデータフォーマット

伝票フォーマットになります (構造体:固定長)

※出力時に項目をカンマ区切り可能

(設定は P-7 ハンディターミナルの接続と確認 - ②下段)

No.	項目名	タイプ	桁数	位置	備考
1	会社コード	半角数字	5	1	ハンディ本体設定情報から
2	店舗コード	半角数字	4	6	ハンディ本体設定情報から
3	日付	半角数字	8	10	yyyymmdd
4	伝票No.	半角数字	4	18	0001~9999
5	明細No.	半角数字	3	22	伝票(\$\$)=000 明細(##)=001~099(レコード数)
6	処理区分	半角英数	2	25	伝票=\$\$ 明細=##
7	時分	半角数字	4	27	hhmm処理時分
8	処理種別1	半角数字	2	31	販売(01)のみ
9	処理種別2	半角数字	2	33	販売時(00) 返品時(03)
10	担当者コード	半角数字	4	35	0~4桁(右詰前0)
11	顧客コード	半角数字	10	39	0~10桁(右詰前0)
12	商品コード	半角数字	12	49	商品コード 12桁のみ 商品コード以外をスキャンした場合にも商品コードを記録する 未登録商品 = 000000000000 NonPLU = 000NONPLU000
13	JANコード	半角数字	13	61	JANコード 右詰左スペース
14	単価	半角数字	8	74	伝票=0埋め 明細=単価(右詰前0)
15	数量	半角数字	8	82	伝票=伝票内合計数量(右詰前0) 明細=単品数量(右詰前0)
16	合計金額	半角数字	8	90	伝票=伝票内値引前合計金額(右詰前0) 明細=単品合計金額(右詰前0)
17	原価	半角数字	8	98	商品マスタから原価欄を出力
18	税種別	半角数字	1	99	税種別(0:外税 1:内税 2:非課税)
19	単価修正	半角数字	8	107	小計値引金額 伝票=右詰前0 明細=0埋め
20	受取現金種別	半角数字	1	115	現金=1 売掛=2 クレジット=3
21	商品名	文字列	20	116	商品マスタから
22	予備コード	文字列	20	136	自由に付加できるコード
23	端末No	半角英数	2	156	端末No設定画面から入力(未設定時00)
24	デリミッタ	改行	2	158	改行(CrLf)

■ NonPLU運用 ■

NonPLU機能概要

■ PLUとNonPLUのコード体系について

商品にあらかじめ印刷されているJANコードには価格情報が含まれていません

これは同じ商品でもお店により販売価格が異なる場合や、販売価格のメンテナンスを行う事が

安易な為です POSシステム内にあらかじめ商品コードと単価のデータを打ち込んでおき、商品コードを読取ると、その商品コードの価格データを探し出しています

この方法をPLU(プライス・ルックアップ)といいます

生鮮食料品のように重さごとに価格が変わったり、商品数が多く商品サイクルが短く価格がバラバラな物などは、バーコード内に商品毎の価格情報を入れておいた方が良い場合があります

バーコード内に価格情報を持たせる方式をNonPLU(ノン・プライス・ルックアップ)といいます

■ NonPLU機能について

BCPOSから「部門マスタ」と「仕入先マスタ」を転送して、マスタを持たせます

NonPLUバーコードには、部門コード・仕入先コード・金額を持たせ NonPLUコードをスキャンした

時に、指定桁と各マスタがマッチングした場合に、画面上とレシート印刷に部門名と仕入名、

NonPLUバーコードに持たせた金額を出力します

■ NonPLU画面

■ PLU画面

部門名 [売上] ¥0
 顧: 0123456789 0行
 コード: 000NONPLU000
 JAN: 0210110801002
 みかん : ビジコム菜園
 価格: ¥350
 数量: []
 [M1] 戻る [ENT] 確定

仕入先
 NonPLUに持たせた金額

[売上] ¥0
 顧: 0123456789 0行
 コード: 012345678901
 JAN: 0123456789012
 crocband kissho7ル
 価格: [¥480]
 数量: []
 [M1] 戻る [ENT] 確定

商品名
 商品マスタの金額

■ NonPLUレシート

■ PLUレシート

(株) ビジコム BCPOS
 東京都文京区関口 1-20-10
 住友不動産江戸川橋駅前ビル 8F
 TEL: 03-5229-5190
 FAX: 03-5229-5193
 ご来店ありがとうございました。

----- 販売 -----
 11/07/07 15:30:05 No.0005
 会員番号: 0001000002 担当: 0001

0210110801002 (000NONPLU000)
 部門名 みかん ビジコム菜園
 2 @350 700
 0000007351200 (410000289001)
 お茶
 2 @150 300

小計 ¥ 1,000
 値引き -100
 合計 ¥ 900
 お預り ¥ 5,000
 お釣り ¥ 4,100

雑貨ビジコム 江戸川橋店
 東京都文京区関口 1-20-10
 住友不動産江戸川橋駅前ビル
 TEL: 03-5229-5190
 FAX: 03-5229-5199
 ----- 販売 -----
 12/06/14 19:15:40 No.0005
 会員番号: 0001123456 担当: 0002

商品名 (400000267000)
 アンティークフォーク 5 @185 925
 商品マスタの金額 (400000127035)
 アルファコースーン 5 @125 625

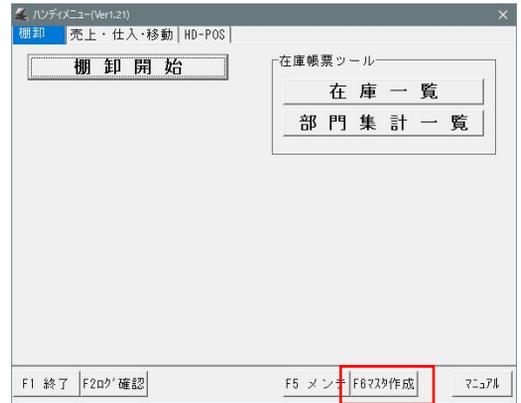
仕入先
 NonPLUバーコードに持たせた金額

小計 ¥1,550
 合計 ¥1,550
 お預り ¥2,000
 お釣り ¥450
 [12345678901234567890]

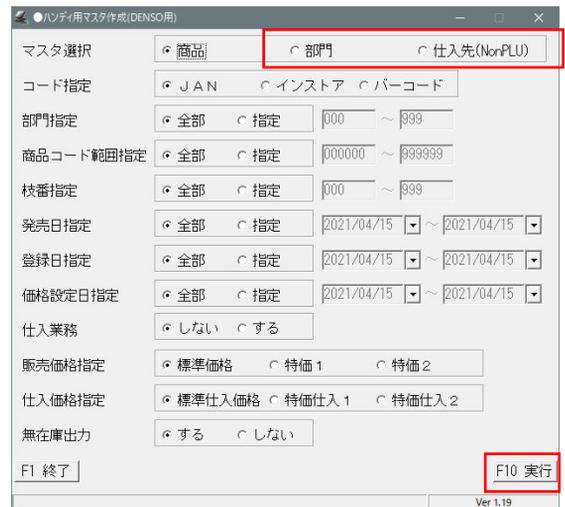
NonPLUマスタ作成(BCPOS) - ①

HD-POSで利用する商品マスタをBCPOSで作成します

- ① ハンディメニューが開きます
下部タブの「F6マスタ作成」を
押してください



- ② マスタ選択で、「部門(NonPLU)」または、「仕入先(NonPLU)」を指定して「F10 実行」を押してください



- ③ 「部門(NonPLU)」または「仕入先(NonPLU)」の確認画面が表示されますので「F10 実行」を押してください
「部門(NonPLU)」、「仕入先(NonPLU)」共に以降のマスタ作成を個別に行う必要がございます

■ 部門データの場合



■ 仕入先データの場合



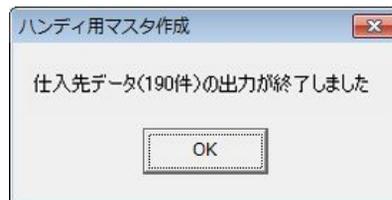
NonPLUマスタ作成(BCPOS) - ②

HD-POSで利用する商品マスタをBCPOSで作成します

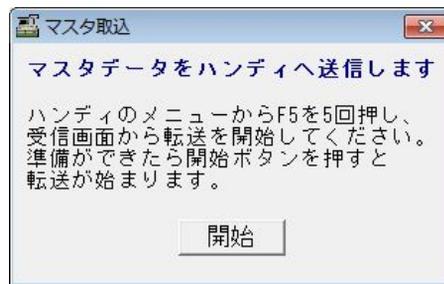
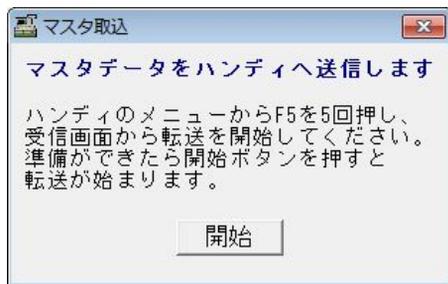
■ 部門データの場合

■ 仕入先データの場合

- ④ ハンディ用マスタ作成と表示されますので「OK」を押してください



- ⑤ マスタ取り込み画面が開きますので「開始」を押してください



- ⑥ YMODEM送信中と表示されます

※送信処理は、30秒間開いています

次項、HD-POSデータ受信を行う前に画面が消えた場合には、②～④の手順を繰り返してください



30秒の間に、次項のハンディターミナルの「商品マスタ受信」の実行が必要です

■部門マスタフォーマット

ファイル名称		部門(品名)マスタ		変更履歴		
ファイルID		Genre.dat		構造体		
No	項目名	ID	タイプ	桁数	備考	
	部門コード		9	3	部門コード	
	部門名		X	20	部門名	
	改行		X	2	CR/LF	

■仕入先マスタフォーマット

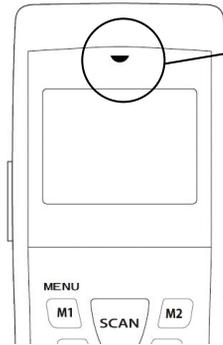
ファイル名称		仕入先(生産者)マスタ		変更履歴		
ファイルID		Siire.dat		構造体		
No	項目名	ID	タイプ	桁数	備考	
	仕入先コード		9	4	仕入先コード(右詰め左0埋め)	
	仕入先名		X	20	仕入先名	
	改行		X	2	CR/LF	

部門・仕入先マスタ共に最大999レコード

NonPLUマスタ受信(HD-POS)

BCPOSで作成した商品マスタをHD-POSで受信します。

- ① HD-POSとパソコンをUSBケーブルで接続してください



USBケーブルが接続されると、上部のランプが点灯します



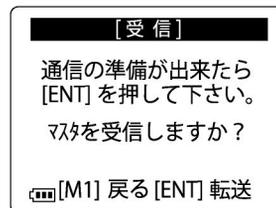
- ② HD-POSの、TOPメニューから[F 5]を5回押してください



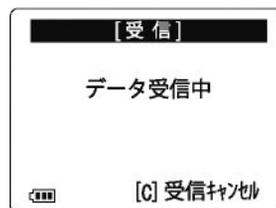
or



- ③ 受信画面になります
前項のBCPOSのマスタ作成手順の準備ができたなら[ENT]を押してください

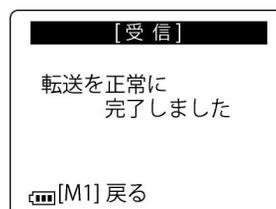


- ④ データ受信中表示され受信が開始されます



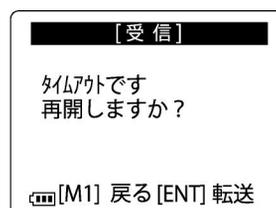
- ⑤ 転送を正常に完了しました

以上でパソコンからHD-POSへのマスタ転送が終了です



□ 転送エラー □

受信を正常に終了できない場合には、右図が表示されますので、原因を解明して[ENT]を押して再度受信を行ってください



NonPLU設定

HD-POSではシステム上、先頭コード2桁を識別してNonPLU商品と判断します

NonPLU識別
番号設定

[NonPLUコード 設定]

1: 使用します [1]

識別 1 [02], 開始 [9] 桁

識別 2 [], 開始 [] 桁

識別 3 [], 開始 [] 桁

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

金額開始
桁数設定



0210110803502

識別コード 仕入コード チェックデジット(C/D)

部門コード 金額

① HD-POSのTOP画面で[F 3]を5回押してください

ハンディ業務 メニュー

1: 単品売 6: 出庫
2: 仕入 7: 単品
3: 在庫 8: HD-POS
4: 発注 9:
5: 入庫 0: 送信

☰ F4: 削除 [C] 終了

>

[NonPLUコード 設定]

パターン1 使用します []

識別コード []

部門開始 [] 桁, 長 []

仕入開始 [] 桁, 長 []

金額開始 [] 桁

印 無=0, 部=1, 金=2[2]

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

② 設定画面になりますので[F 6]を押してください
次項へ進みますので[1]
(NonPLUコード設定)を押してください

[設定] 1/3

1: 会社コード
2: 店舗コード
3: 日付
4: 時刻
5: Bluetooth 機器検索 []

☰ [F6] 次項 [M1] 戻る

>

[設定] 2/3

1: [NonPLUコード 設定]

2: レシートヘッド ファイル受信

3: [削除] 表示設定

4: 開始伝票番号設定

5: パターンコード 種別設定

☰ [F5] 前 [F6] 次 [M1] 戻

③ 「NonPLUコード設定」画面になります
設定画面は[ENT]を押す度に、次項に進みます
設定する場所にカーソルを合せBCPOSの
運用に合わせた設定値を入力してください

[NonPLUコード 設定]

パターン1 使用します [1]

識別コード [02]

部門開始 [3] 桁, 長 [3]

仕入開始 [6] 桁, 長 [3]

金額開始 [9] 桁

印 無=0, 部=1, 金=2[2]

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

■パターンについて

NonPLUコード設定は、3種類もてます

[ENT]を押して設定が進み、印字設定「印」の設定が終了すると、次画面でパターン2が表示されます

[NonPLUコード 設定]

パターン1 使用します [1]

識別コード [02]

部門開始 [3] 桁, 長 [3]

仕入開始 [6] 桁, 長 [3]

金額開始 [9] 桁

印 無=0, 部=1, 金=2[2]

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

>

[NonPLUコード 設定]

パターン2 使用します [2]

識別コード [20]

部門開始 [3] 桁, 長 [2]

仕入開始 [5] 桁, 長 [4]

金額開始 [9] 桁

印 無=0, 部=1, 金=2[2]

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

>

[NonPLUコード 設定]

パターン3 使用します [3]

識別コード [21]

部門開始 [3] 桁, 長 [2]

仕入開始 [5] 桁, 長 [2]

金額開始 [9] 桁

印 無=0, 部=1, 金=2[2]

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

>

[NonPLUコード 設定]

パターン1 使用します [1]

識別コード [02]

部門開始 [3] 桁, 長 [3]

仕入開始 [6] 桁, 長 [3]

金額開始 [9] 桁

印 無=0, 部=1, 金=2[2]

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

■印 無=0,部=1,金=2(レシート印字設定)

レシートへの印字設定となります

末尾の [] 内部門(製品名や品目名)の表示・非表示

仕入先(メーカーや生産者名)の表示・非表示

※P-48 のNonPLUレシート見本を参照

- 部門+仕入印字無し=0
- 部門のみ印字 =1
- 部門+仕入印字有り=2

[NonPLUコード 設定]

パターン1 使用します [1]

識別コード [02]

部門開始 [3] 桁, 長 [3]

仕入開始 [6] 桁, 長 [3]

金額開始 [9] 桁

印 無=0, 部=1, 金=2[2]

☰ [0/1] 設定 [M1] 戻る

■部門開始・仕入開始・金額開始

上記、コードの読取開始設定についてはBCPOSの設定に合わせる必要があります

※NonPLU設定は、BCPOSの設定と関連が深いのでビジコムまでご相談ください

サポート

■ 電話サポート無料

ビジコムでは平日の10時から18時まで電話などによるサポートを受け付けています

電話窓口によるサポートにおいては一切費用をいただいております

当社の営業時間であればいつでも電話などでサポートさせていただいております

インストールや操作方法などに関するお問合せ HD-POS使用上のトラブルなどを受け付けております

株式会社ビジコム カスタマーセンター

TEL 0827-28-5130

営業時間 平日10:00～18:00
(土・日・祝および営業時間外のサポートはお受けできません)

E-Mail support@busicom.co.jp

